博士並に公安相ファ

も手を下す事が出来す日下警視機能に暴徒側と官取引渡らにつき交渉中

佐其他數名を捕

へて監禁した、電販の問酬には碳形軍が出験とを試験してる相ドルフス氏の官邸を襲ひ之を占據し首相ド

出動引渡上

し交渉

閣總辭職の怪放送

軍警協力

て放送局包圍

政黨の俱樂部化

岡田内閣出現の意義

羅井代議士來連談

は事かしてゐた、だと時代、安東、奉天 、それに含帯がM 、それに含帯がM

オースタリーナチスの叛一閉線殿軍撃成命令を養したン二十五日養婦通』ドイ一難に鑑み、獨獎團盛を全線に建り

(日曜金)

整機廠で産に成職令を相き間一般を乗り外部さの交通を全く遮蔽や取りを検送が行はれ、り、同時に繁貨廠も之に協力して非常の放送局を観測して、中、日本の放送局を観測して、日本の収益のである。

局に同じすが

射撃を開始し放送局からな機關銃を据るつけ放送

もこれに腹戦と多数の質勵者を出局に向け射鶫を開始し旅送局から

無産繁代議士龍井貫一郎氏は「滿一湖は自分の外突官生活をした態ひ一

繁立するさ像へられるに難して左 さ答へなほ最近正計準載の意見が は敬楽の大瀬が決つてからだ

對滿政策確立

事増員せ

拓務省は廢止しない

けふ歸任の

林滿鐵總裁談

六百萬

理事の増員

拓務省問題

ウイ

五日發圖通

墺國後任首

文相就任す

昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人刷印 地番一冊即國公東市連大 社報日洲滿 配會式株所行發

岩合製版所

チス黨突

歐洲重大危機に直面

伊獨軍事行動に出でん形勢

を戦行

東京特電廿六日致 リーの支持する現ドル つくあつたが、二十五日 で、ドルフス 中に投ぜら 日致』ドイツの勢力を背景リーのナチスは 過穀來イタリーのナチスは 過穀來イタリーエスタリーは 内観の渦にオースタリーは 内側の渦にオースタリーは 内側の渦ではない、同國に絶大なみではない、同國に絶大な

れ歐洲の火災庫は將に転動かさんとする獨、伊兩國動かさんとする状勢にあ動かさんとする状勢にある。 一國の危機のみではな 正面衝突の危機が云の鬼機が云

%徒を撃滅

伊國軍旣に待機多

國境線を突破し

ドルフス鉱橋は規律の為に載ないと海岸の影響地に起いてゐるが、ア海岸の影響地に起いてゐるが、

親徒を明き歌いナチス

鉄を繋な

▲西影響造氏(満纖縹栽秘)
▲田西恒郎氏(満繊縹菜)
▲田西恒郎氏(満繊縹亭)

▲長竹信次氏(關東車囑託)同一 (滿纖纏载秘書)同上

推 0

#げられた爆弾ナチー

0

「あさって、 っかくなりますのよし そりや総だない

山岡の姿だつた。山岡な男に は、地とい





像の火薬庫あり、

行政移管問題

山西滿鐵

留任勧告か 宇佐美理事から

た宇佐美麗爾氏は二十六日午五日附を以て浦級理事を命ぜ 大震の演者」がこれだが、注意し たら逆捻を喰はせて来た。 さらのだに噴火山上の歐洲政局 第二世界大戦の郷大線さなら

寄って來た、上京中は各方面を「京に四週間滯在と故郷へ一寸立」

しまひになるの、慌いちやわりる

け、悲しいにつけ、住まば離さ そうでせうかし

型

時銀道部長室に不田部長を

本銀で喧嘩する

がよしつ

甘

國際危 す

秘

2米大統領訪

日人藩天津丸で漢口よりス氏(駐哈米圃總領事)

▲棚三也氏(鷹東軍参謀)二十六 日午前九時費列車で帰任 ▲帳橋頼二氏(湍厥計畫部長)同 上北行

日午前七時四十分着列車氏(満洲圃質業部大臣)

において米國依存の方針に決定して 原民政府の継載は、墨に勝介荷氏な中心さして繁都 又支那の政治經濟援助を直接要請 見のため、ワイへ赴いた、目的は 見のため、ワイへ赴いた、目的は 三、國民政府に對する政治經濟に一、アシントン條約の不變更一、アシントン條約の不變更 震部及び政府製入さの間に決定を見その準備工作を進めて行く事になつて居るが、大體請する重要使命を帯がて居る事が地明した、眠ち三五、六年の國際危機に難するは一九三六年の國際危機に對する日本政府の政策に關聯し級のハウイ脈院を機能さして國民政府立法院長孫科氏が同大統領と會 援助を要請する事権確保の原則を更に强化する事 六年の危局に動態せんさす |順民政府の外交政策を説明し、これに難し米|||の援助約束

時代勢力の反對

事特電二十六日豊 鷲地栗所一路府は直に成戦会を布いて関場を のため射器された、オースタリー

張さんが

に達せる人電によればオー

が、福田部域さの態態後学佐美理さるであらうさの能が行はれてあるであらうさの能が行はれてあるであらうさの能が行はれてある。 「たっちのはいかには、一部では時扇多事の病」「

米大統領

郷が輝いてゐた。

裏がて

特野が引

B型モートカメラ (雑貨物)

盛んな釣りに懸じた は朝から御湯に集まり輸送の粉減に朝から御湯に集まり輸送の粉減に 【カイルア(ハワイ)二十四日餐園 ン號は二十四日早朝ハワイ島カ カイルア灣着

B

お掘は、あらた まで、私威張つ いつてい

ながら既たちが力になるからし 板の足を洗って軽樂家さして歌立 君だけの夢を持つ めはありが

食料品 洋菓子 直输入元 オリアンタル 電話長四二五三曲 ス連市浪速

更八〇

安債、稀巧のB型カメラを (下3.5レンス件) v 5 1111 A型モードカメラ 大連市連鎖的京極(電話二九三三四番)

八月一日開始 満鐵モー タ 研

究會

自動車羅羅 募

要願に立つたお様に、エーコー

住まば都

とい笑顔を見せながら、二階の夫 安鵬に立つたお棒に、千代は親

「私のやうな服舎者には、東京まひになつたら、どうですのり

「あなた、お権さんが、いらつし

新か樂ですと……」 「方が、鳥歌き里の鑑鯛さやらで で方が、鳥歌き里の鑑鯛さやらで

電信電話會社株式乙(經濟)格安提供

政二

(69)

太郎

込 出急御甲込みが勝

生る

黒土の様な

び行くオロチョ・

加藤特派員記・

山口特派員撮影

優るが、皆のろの度で

阿片の魔力に

によって支配とし、 一年かな社会 別の自然」が値かな要素 でかな社会 別の自然」が値かな要素 である 大きな アンギーの事に サインが、ヤンギーの事に

獣肉と栗や稗

花の興安領・

日

3帆のたこま丸の加き同「客受部大連な郷田するので瀟嫲本」日より溶泉江の渡船に依り旅客な「窓傍で窓ばしてゐるが」れてゐる。一方滿碗緞も内地行旅」かゝる榛様故、鎌瀬扇では二十八十七総荷の切替も総増し「ンと彈まなくてはなるまいさいは「込立たで復態完成は八月五日まで

京参線の不通節所無浦勿禁問釜

横領の嫌疑濃く

田尻氏留置さる

【参山二十五日費画通】京釜本線

當分見込なし

京釜線の復舊

《京輔特電二十六日<u>職</u>》二十六日

旅客·超滿員で

総的な数字を示して出

物と全部昨日より大連経由である線大連行は廿四日來超満頭で郵酬

着人

江橋大興間

再び不通

出場校

奉天中學

大連播層町幼稚園

押入りず家人五名を顧鑑で続り上線を所持した六人組の滿人盛姿觀

廿廿八日日

名ポ中モ

リンルかりン友

ブ

三三三三五 割割割割割 引引引引引引

第 秒 友 仙 全部 一割引 な 仙 全部 一割引 を 仙 全部 一割引 を 仙 全部 一割引 を 一覧二十銭等一を二尺五寸 一圖二十銭等一を二尺五寸 一圖二十銭等一

響

二十日

人絹七—ミ友仙爺

二十日

座ぶとんカバー大塚四十五鈴

바나미

後援

奉天日日新聞社 大每滿洲通信部

野球大會滿洲豫選會

七日より

二日間(午後四時開始)

全商品。大見切

売切

れの節は御容赦を

000000000

奉天國際球場に 大連商業 (三回戦)

国際にかかって来た人さの二種。
であるが、何れも口々に途中の様と要特置二十六日豊)二十六日
がな様んで凝り込んだ。これら
様になかく、五日や一週間ではへきは厳色都由と膨水池に上陸
(養するさ思へません
を要特置二十六日豊)二十六日
状を勝り中にも京签本総集浦の練覧表特置二十六日豊)二十六日

もあるので、先が旅客な第一に 大阪之子の工会部力なくそれに自動車連絡の個所 大阪之子の記は挟輪なので輸送 輸送する事さなつた

てそれ近は空輪は中止される事と 旅客空輸中止

近使用を禁止された

に語られる慘狀

しついある 昨夜臺北着 內臺連絡機

スな感更して直線コースを探り運れた時間を取戻すため像にコ



に依る徒歩連幕懸念施設の工事山地監二十八粁附近の臨時船橋。 にも描らす必死の努力を以つて 適は今の魔來る八月五日頃の見事を完成しての京篆本線復態隊

は昨廿五日夜來又復豪雨あり

必死の努力で

全貨客輸送

線開通送には蔚山郷由浦

る二十八日午後三時半 公国際生相撲駅の輸送な網順せる 騰運動會相撲部及小滿洲相撲噪監 蝦場観 土壌に於いて墨 行する滿 學生相撲軍來る 整盟軍跡浦洲軍の野流相

本本本の ・ 本本の ・ 本の ・ 、、 ・ 本の ・ 、 本の ・ 、、 ・ 本の ・ 、 ・ 本の ・ 本

腎臓病に王蜀

柔毛

日本職等号

清

丸で先養の職盟理事野崎光

學生聯盟軍

MRE

七月

廿八日(土 廿七日(金)。

雨天

順延

廿九日(日

旅順競馬

自練兵場に於て 順数軍

勝馬投票券

(單勝式)

五圓の二種

各方面の注目を恋い をなしてゐたゞけに が補したこさもあり

時半より新京献社に於て莊殿

費の進展につれて相當重要視さ

領の間を流布され

で月二十八日は放武廠元帥の【新京特曜二十六日駿】來る

七月二十八日

周忌

故武藤元帥

廣告部 電三六九五

わららは今お役人方のだ。皆時の支配者へ

は支那の政権の旺ん

ら先登を切る奴

垃田家不幸

本社記者武

、享年十八、なほ療儀は一二十五日午後四時三十分聚二二十五日午後四時三十分聚二氏令弟或君は痾のため赤土

光明の道へ

特に一般二圓 ・製相料

強闘の生活より今直 が現れてきる師座に解 が、本学、情み、 不運、不幸、情み、 不運、不幸、情み、 不運、不幸、情み、 の生活より今直

大連、

旅順間汽車及び滿電バス往復割引あ 暑中 御

尚ほ同窓會其他御宴會は可成御便宜に勉强致します 偖て每々御引立を蒙り難有御禮申上ます、 お座敷を新設致しました何卒御利用下さいます様御願致します **盛夏の砌皆様にはお降りなくお過ごし遊ばされ大慶に存上ます** 此の度三階に凍しい

鳴

電話ニーニニ〇番



・最近のル

ーフ

「梅を叩いて」踊り諸智會

順につき青二十十二十五

殿の魔統骸を持つて層の如く極艦に搬つて剝佐崎

明の際にやがて集まる若者一周の

克の残兵

がルモニヤの古いメロディが蠟燭 がルモニヤの古いメロディが蠟燭

清潮(字前一〇時四〇分 干潮(字前一〇時四〇分 干潮(字前一〇時五〇分 下)(天有)

力を得てゐる。

能が、ケイででしてきい。 ・一人は要能入月数に ・一人は要能入月数に が、ケイで振士の。

に悩む方へ

もして無品高いコザック等兵の武 生逝期々しかつた頃の軍の歌を高 らかに関つた、大阪師な歌々たる

天気予報

歌が高駅の夜の山氣に溶け込んでらかに眠つた。大陸的な朗々たる

ラライカや

今晚

北西の風機構

より北浦一

松か嫌げた、いづれもよく飲んだによつて組織された林原学備隊が によつて組織された林原学備隊が によって組織された林原学備隊が

·時計修理部新設 特に難物・高級品の修理を得意と致しま ちり めん煎子百匁特価 食料品御奉仕 一切特價 三階 の主人 0.0回 0:11 〇・四五

限り一名三十錢

滿洲日報社

佐藤秀郎演奏會

佐藤秀郎演奏會

讀者優待割引券

定した。米者師一行は旗曲トーキーカの機嫌が4木来者の来裏が決めてるたが、今秋の第一覧さらて渡泉・一方の機嫌が4木来者の来裏が決めて、またした。米者師・一年

廿七日より 小笠原雷音獨字經營

限り一名三十銭

滿洲日報社

讀者優待割引券

お職がいたしまするで、無概先に、ソレでは、この二人の戯鯛を

「蘇較ごの、水い間観りもみ

及ばい

めてこれに大速ハーモニカ研究情報は佐藤氏特急の曲目のみを集

上の動物を以て催きれてゐるが、 性が動脈出脈してゐる、佐藤氏の の地に於ける漢女僧は常に一個以 にないている。

ダンス曲三曲

演助子久花瀧

春かの他の変で

心配なく……田北

一田丸どのさへ、酢薬

分する短音階の真脳を大衆に理解

ともちうためであるから、

今秋來連

「これはまた紙の早い、モウご出

では、 でも五十銭、 (集都銭並びに本紙 でも五十銭、 (集都銭並びに本紙 では、 (集都銭並びに本紙

優待券御持参の方は大連新聞社發行の

りノ

病せうかも

責任製劑派び抜けた高級

天下の名湯別

で何んだか懐しくなっち辛辣なものですな

ってち、お美夜ちやんにやあ一人 有難てえが、いまお前が居なくない。 て後らのここを思って長れるのは

どうでもいゝから、ソノ日光の語か。惟らの父やお袋のこさなンか さやらなポンと職つてお臭れる。

現では、フェル増より発世界に大いて、 の発性が、一キニカの名手盤 の発性が、一キニカの名手盤

してハーモニカ酸脂がどれ程まで

呼ぶは地平が

0

黑花草

ンがラ

のソ

月夜鳥のおほろ夜

小三

貨幣夜のプログラ あるかを知つていただ

「ご相談がござる、貴殿の手でこ

「田丸殿、恋への動作が徐たせて に二人の手を振りほざいて、 に二人の手を振りほざいて、 さ、左右から、チョピ安さお美

日

やんなひツ張り出してえモンだ

「お籠ちやん、チョビ安さんのたったの別ない

さ泣き崩れます。チョビ安たる

それはおめえ飛

は他の映画の場合以上に薄脆させ

の信用が裏ぎられた場合、

笑の戦なツルリで掘てながら、

を降くさ、グイさ小さなかぐらをでした。イヤ筆はれんもンちや」るわい、イヤ筆はれんもンちや」のでは、それでを思つたかチョビ安は、それのをというない。

膳

(176)

忘

の蘇戦が娘と

開現が知れ、ば、お美夜ちやんも これで、チョビ安け見ちやんの 人のお続ちやんに別れるのは、死 んな難しいこさはない このタツタ 重

映画の

然し晩恋さして登起的に見た場合

康監督、江川宇胤維主滅の「磐さられ、つまらの映画ださ感じさせ 充實した番組の 佐藤秀郎演奏會 ハーモニカ藝術の種致を示す 明夜本社後援で開催

• 鄭五部河

三井寺 滿 曲 大 會 大槻十三氏一 女郎花

有龜正 衛士維勇



大羽の奥三唄 青しみの狭霧 ●名歌手が名曲を唄、 悪の お 七

間市内在住間市内在住 店店宅社

院長 蟾尾首人

大槻 李山 期泉 泰一期

田他吉耶

青



七月

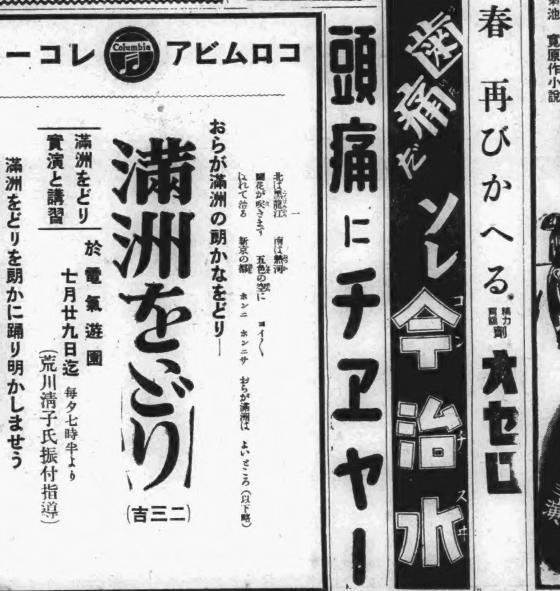




生に適東百貨店支那みや 假装歡迎! 振つて御来會を乞ふ滿洲をどりを朗かに踊り明かしませう



男やもめの



お迎へ駕籠(六)

作阿備の言葉に、主水正は、鷺 透の心まかせぢや。この素和は、 でもれては怪師端さの、チョビ安 れたのか。往くも、往かねも、ご れたのか。往くも、往かねも、ご を記述された。

のお美夜ちやん、小さな手で作る

「ネホウ、このお子は俳優の者か

年少ながらも人を人

た眼をチョビ安へ向け

糖の信用は添ち纏いが、映画の場 物の信用は添ち纏いが、映画の場

らい映画ださ思ってゐる、從って であるかぎり、大衆は無條何で耐 の三つであらう、この三つの看板 なが必ず最後に繋なそる、だがこの映画は最後まで繋なそらない、 の映画は最後まで繋なそらない、 の映画は最後まで繋なそらない、 い、能力で場面のつなぎは同延びなるとけで一つし振館能な處がな が既に幾度が使ひふ して結局映画を敷的にスピー

すゞらん美容院

七十二月

陶磁器輸入を制限

而してこれ等の特定物は水害個所

陸揚げして滯留せる物三百十三

あ 【ニューョークニ十五日数】北米 大京代の米大陸に行はることでも でおける大豆総供は一産製さらて たのは未だ難しいことでも ここれて居り、北米震壓物の散戦な 及び青味を目前さして総修に されて居り、北米震壓物の散戦な 及び青味を目前さして総修に されて居り、北米震壓物の散戦な 及び青味を目前さして総修に されて居り、北米震壓物の数域をのかった。

るまい。 (高松生)

廿五日總督權限を以て發令

上海の人口

四十萬人 五月末三百

伊通河氾濫で

線路の故障も復

から今後さしたる値の関系如何に懸い

三九八〇

い情勢にある

・鑑賞の特産

煉瓦工場損害大

當業者減稅請願協議

中の特定に大の如くである 本北線南部線大連向連格二百八十 車、新京打切百車 土地横線六十車 本力複線中(五常、接江間)かち 平質線に迁廻して途中に滯賞の もの二百車

蘭印政府拔打的に

質の公定をなすの要し記

に随つて供給を受け得る關係上

こやうさの計畫であるが、立案 需要者の申込によつて開時供給 して日人現業者が敬容し、以て

三地に内地現業員供給所を建設 定園を以て新京、奉天、大連の 案の内容によれば、資金十五

文人に伝じて勢働す

大きな護りであったの

11月200 11月100 1

手形交換高(十六日) 「1/181 1/181 1/181]

相

大阪棉花

第第 回回神 回回神 日

地画

北米の大豆作

逐年増加の傾向

秦皇 天際 鍵 奥 地

相

不京株式 (145) 101(20) (145) 101(20) (145) 101(20) (147) 101(10) (147)

印度麻袋

劉斯縣(現物

五三一十十七段

五〇

豆油 七三五百箱合一五百箱 七三五百箱合一五八四車 六三車 三五車 三五車 是媒体(袋込四〇八〇一 大豆(裸物四〇八〇一 生型(森) 百五十車 田來高 三十車 豆 柏(出來不申) 豆 油 丸八〇 出來高 三十車 出來高 三十車 出來高 三十車 出來高 三十車 出來高 三五百箱 出來高 七車 出來高 七車 二五六〇

變らず

輸出筋の一件

大連 爱宕的二

土十九八 月月月月 限限限限 では、

金、現物 10、50

金票表 天

達期 | 1872 | 1870 | 1872 | 1873 | 1872 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 1873 | 18

2747

制限令發令に

計可證により許可す輪入は經濟省長官の交附

洞

建築許可五百件

り新京市外に設在する浦人経營

八年全年より六割七分増

滿洲發明協會

なほ在庫配は構造の最に上り本年なほ在庫配は構造の段響によった終雲ならさ脱騰には一ヶ月乃至三ヶ月を要らた。

木 水越株式后 大連製器里式流

役員決定

常務理事矢橋氏

擬寄三百萬圓見當の見込であるさ

上海標金

H

のる土建企業が如何に隆いる土建企業が如何に隆い

覧は日下會長の手で各関係方面で 【上海二十六日登】個は大連筋二連般成立を見た満洲登明総合の役 上海為苦情和

八百七萬四千七百圓三點除すれば 底に六朝七分器な占め、十萬圓以 上の工事さしても電話局、信濃町 上の工事さしても電話局、信濃町 上の工事さしても電話局、信濃町

輸出筋

一齊買に

特產各品共奔騰

品薄に天候案じ加はり

況(廿六日)

産

5年度よりも増加して一億回塞に

右御申越次第、

本置次の相場下落によって ・ はでした方以上六分利廻に ・ はでした方以上六分利廻に ・ はでしたが何時かは利廻りの訂正 が同時かは利廻りの訂正

司商田 地掛六十罗奥市達太 ル太一本・表 代 の大一本美・用事件市

(日程宝)

發令後に通知

會商前の約束に違反

月別 件数 金 額 一月 二三 一六 九七五 一月 三〇 二〇二 七〇〇 三月 五八 七二 四五七 四月 三四 二三八九一二 五月 一九 二五一七〇一 六月 三〇 一六七三二〇一

物は十六銭高の二圏六十一銭に猛

めの三個楽詩れ驚時に比較す

は今朝の各品の奔騰は歐洲筋質に

性で動職して居るのに挨指帳に對 得する、殿重抗議するものと戦らむて通告した、我代表部は、動職 選に討議か進め入えの修戦の如く認能し致令と同時に我代表部へ対 「我な解しせもめ、既存態限令を基地能し致命と同時に我代表部へ対 「我な解しせもめ、既存態限令を基準に対議か進めんえの修戦の如く

受拂共增一

5 月より総載に終可條數並に金織が 地大し、六月には百三十件、百六 十七萬三千三百餘圓の巨銀に整し 機が

野郵便局に於て取扱つた諸州宛郵。《京城特電二十六日曜》六月中公

彼我貿易絕滅に瀕す

一重課稅

山海脈で原價の五割乃至日本品の如き此の二重課税のため

総書の国際関係に

票保

合

日滿支通商に一大障碍

公電着後對策

水害による

各線滯貨

衆

西広場中央館 東京曲科医学士 堀内 電話22990街

の取引活況を呈し三十七銭同事ご保合を入れたが當市。袋の産地緩同事、背八分一つ

麻袋現物高

入一四三八八二三四

御申越次你送呈仕族●

奉 500 3

一般證券實物賣買業 株式長期延清算取引

株式會社滿洲取引所仲買人

三二〇六〇番

上花標

奉天宇治町十七

九七番地

の関係でもあるさいふ感

墺國名譽領事の談 貴國の犬養首相を想起人

ス首相

など、こといふやうに放送されてかな数々様がありにナチスの官職をせいことない。

ざは結局何のこさやち物らなり

ミユニケはあつけなこことは必然である▲イタリーのつたもの、如く、難ーがナチスの嫉歌を欺破出来なおよし世人に熟練の一代以来ドイツの解釈な歌歌、イタ

報を停たれば真相不明である。

してゐる。之れによるで無能は一

ま可能性はあるさ見ればならぬ。 見ても残す重大な結果な恋むすべ

修紋が出来た時から 剛氏の関に ドイツ主義で、殊にデエルサイユ

れては豬感立ち行かない。

彈壓を蹶返し

死物狂ひの暴動

クーデター

敢行まで

無いする旨の叔東を履行すべく ナナチスの活動を接触すること て ならたドイツナチスがオースト ではらればないがあること で

間腹の総密な計畫に基き二十五日午 中に接びたナチスの総能はならい 地でないたチチスの総能はならい 地域の高い

オーストリアの政権は二十五日ナ てゐるがナチスの勢力は國内鎌ると、公権行に不安既態を續けて来た 内の治安を確保してゐるを楽語し

地を受け膨死の電艦に陥つてぬた 実統を整して用意の原確を突きつ 実施をかして用意の原確を突きつ

間壁を除外するこさに日英米間に本外務省が次駒海軍会議では政治

1 意見の一致を見た誤解表したさの 一般道は各方面の注目を載いてある が米官逃では新かる協定について

諒解はあつた

英國政府當局聲明

首根の楽動があるこさん

・ 市中の運動は樂部に會合、午前 中一時半階議院會中を狙つて首相 では、一時半階議院會中を狙つて首相

送還せず

何等關知し

トリア政府は叛徒全部を逮捕

暗殺犯人は

ユ文相の善後措置 **へ感の実施にはドイツが彩を引い**

治問題除外

がドルフス首根の暗器に關係した 大チス叛徒のうち事實上ドルフス首相暗殺に關係した者はドルフス首相暗殺に関係した者はドルフフに送還しない

『ウイン二十六日登園通》 勝属中では 100 ローマ駐都オーストリア大使リンテルン博士は今回ナチス 類似の れた

新藏相の健康 右翼方面重視

官紀紊亂の一端として 議會の問題によ

おいて乗井蔵根の一泉土の事館が一かわりこの他の不同の中の際改立以来暮ら右繋方廊に「乗井蔵様にはかれ」

土木局豫算

滅病消湿 宇留神湯

日本は薬局

使中美仁芳水醇-燕下捷

き左記の方針で

朝顔の

共に…夏の朝の嬉び 牛煉の快よい磨き味

解は相互に成立とた 解は相互に成立とた がる問題な持出さない旨の源に がかる問題な持出さない旨の源に がある問題な持出さない旨の源に 前の嶽線盛分に滑きれ午後七時三 概窓震摩なのて養職業さらて起訴

は最早時日の問題さ見られてゐる

中島男事件

高梨氏召唤

に就いての検事局の取調

の復活により野田貿易は根本能の復活により野田貿易は根本能

B男子用・婦人用・子供用各種ある仁丹値刷子

仁円の指フラシ

7.00 7.00

需要家のみに直賣 輸界の革命車 武力干渉も辭 は

化してないったと無ひの表像をいはないったと無ひの表像を

副報行 藝術書 第二 人人人 所別題 "今都 定行行 使用實

し実ひに豪傑突

(國の政治異變

球の方か

きは場所例如何によっては御

東、大学にも親よれ彼の力によつり一民衆にも親まれ彼の力によって、大狼の物であった伊 が かんしょう

土逮捕さる

黒幕嫌疑にて

ンテルン博

の機械であり其處にイタリーのダ

ではればオーストリア首根ドフス氏の膨去は全イタリーに載れていいます。 ドルフス首根

東京特電二十六日發

ドイツの干渉

変界な震聴せもめたのである、二 来たさ述べたこさは全職の政界外

十五日歌夜に至つて豪爽の風盛が一立つて組織する後職内閣がよく秋。突界な鷹駿ぜもめたのである。二 かであるがドルフス首様の後継者来たさ遠べたこさは登職の破撃外 りーは武力干渉に出ることは明ら

ッリ屋でもなければ壁人

陸軍定期異動

臨時議會召集主張

政友會、院議を尊重

冷

生徒募集

英和タイピスト學院

横濱正金銀行大連

本支店 平海 立本

壹億貳千

全額拂込濟

| 柳郷級に影演型事たる山西理事な | 株のて二十六日静低、さきに静進 | もた八日歌編版、情中理事、留守 | した八日歌編版、情中理事、留守

立家節所さらて戦機せてよるうの一端州事態後の歴史もあり、更に満

ので簡単には改配と得ない状態に

うに改めらるべく、その時期は 大に致ける滞緩門題の解決を見 大に於ける滞緩門題の解決を見 大になける滞緩門題の解決を見 大に致ける滞緩門題の解決を見

ては内球筋肥におさして各徴の磁 一概化に脈しては政治修販表を一日 そのため液染質系統の清州波却、出し、その線域を十大球線中に樹 機能に窓出すことになつた、底に 清機脈の総合系統はすべて断東範壁では國防國家大概を内閣に認 見地から取ら清照間壁の療波に繊 州間壁療波の出療態監査として在職東範 東京特電二十六日設 一窓に祭せ、池壁脈のは高速のの出療態監査として在

所能量することに内定し酸に開田・開製材屋では明年度康繁をもつて府農材屋では明年度康繁をもつて府農材屋では明年度康繁をもつて

大連市區長會議

納稅組合設置意見交換

取扱す午前十一時職軍な抗議者を配け、大きが十十二時職軍な抗議者を

出來高(期近二百字書漢字圖

日品業を セメント 五 報 造 取 変

ワシマ小兒科

電話8401番

長岡代表より抗議

新理事擔當事務

第四にその他の問題は

事異動協議

けふ満鐵重役會議開

て降間事項

器輸入制 蘭印日本

限

マイト會

施に願し外務警局は

トの需要者るしく増大してあるが最近事業界の活況に伴びドロマイ

綿糸弱保合

と世帯道

は

牧川洋

社設立計畫

トの需要者とし地大してねるがトの需要者をして概常の埋骸を有するので願る有潔視されは下財界有るので願る有潔視されは下財界有るので願る有潔視されは下財界有の援助を得て近くドロマイト

麻袋 出來不申

奥地市况

雪蚊帳は ② 一河屋(西族場近)

滿鐵改組中間案

陸相對滿策を提示

近〜拓務省ご交渉

歌組については既に現地家がさな迷路に道つてゐる、武をな迷路に道つてゐる、武をな迷路に道つてゐる、武をないた。

流に製材所

を動き主任者さして教授を動することで、 大変東、新春州木林駅 だに東用・林田線に駅内 にで、新春州木林駅 でで、新春州木林駅 でで、新春州木林駅 でで、新春州木林駅 でで、新春州木林駅 でで、新春州木林駅 でで、新春州木林駅 でで、新春州木林駅 でで、新春州木林駅 でで、新春州木林駅

東京二十六日養國班』スラパヤ の日本謝品歌が館養蔵工者養電に よれば緊嚇登職の輸入線限令は日

鈔 票 强 調

第二回

手藝講習會

げさねのルービ

ました何注文次第飛行式にお届けいたしま

着疾町交響師たばた商

さ階級器輸入組合の活動な設意に 本見の見起し輸入があまりに多い

會場 大連技感

C詳細は鉱券二段封入御申込次第案内書送るン に詳細は鉱券二段封入御申込次第案内書送るン

誤解から起る

二九四 引 二四五 二四三

時習科目 マメリカ、イメリー、 高限訓練●本典手藝

サッポー

U

市區問題 人口増加と

不合理な區劃

ユースの見られねのは速酸であった難して一酸に脈心を持つたニに禁して一酸に脈心を持つたニに脈心を持つたニ

なるが故に概一つな

後場市況(世六日)

極に撃撃する

◆私は整備衛の住人だが市内へ向

私は戦でボラレるせいと

當市株强調

菊牡丹 卷

品質

優良

建文 Back 店部岩友澤東

一番よく効く

が安いなど不合理機よる。 が安いなど不合理機よる。

◎ さずれば此等完備の大正廣場 ・ 「別水下水施設のない

方面は如何、翻絡無限に要認す 方面は如何、翻絡無限に要認す れん事な。

☆メクシーの値下げ

は結構である

られたい。 を観察監局は新料金制についてこれらの転り充分研究の上港可せ

安催大引

八持か長 掛德

街上生

說

差當り留任し

逐て後任推薦か

郡山理事は地方那を佐山を現住することは問途のな

に多天特電二十六日豊)字佐美様 に乗るのは機局最を如何にするか で来るのは機局最を如何にするか でまる。 で来るのは機局最を如何にするか でまる。

留任を懇請

動しても是非常任されるやう切れり、然れざもこれた機會に進 局長を辭任されるこさは甚た後 局長を辭任されるこさは甚た後

子佐美理事兼任問題

被の戦闘認念大権の

哈爾液大豆(九月 安東鎮平堡人特

家具の設計と制水作

ノ洋家具店

市場電報

大(單位十四)

滿洲

國大博覽會

康徳三年新京で開催

に打電した 最は二十六日学佐美海事の総局長 が民要論のため左の如く学佐美氏

聯盟

の對支援助

中心さする地

菱刈軍司令官

服

計

.

電話七〇二

の借

い信用のある我が高島易斯!

大連市浪速町(大連百貨店四階)

京高島派易斷總本部

家を称へて二十六日午後過率した 合官は腕東州内及の禁口方館の襲 ・

新京名士動靜

冷

the frieddire fro

tractive fit Co. 整家 traction frade 業庭

満洲糖代理店

新京會在

H

18 1 N

7. 0.

10

M F

of.

the

the

nery in the world in the land in the land

end to the man;

へ氣乘り薄

技術委員總引揚げか

滿洲化學工業株

朝鐵株ご共に開放 滿鐵にて具體案を研究中

スラウッキ

代理はラ参事官

能数事情ニュラス・ライビドが氏 が不然の間臓候事代理さして哈市 に動く事さなつた、スラケッキー に動く事さなつた、スラケッキー に動し事態の上ば再び東京

で時より九時ま

を置る財経で来

On all Frigidaire ho

which the aid of the

ate at

Addition

500 ex are to ans of act

ta hot a

but wh

ke Cold C

the right.

this ice for the

drinking purpos

speed of freezing

滿語

曹泰

s of coriginal at

ridairezing comp.

ret 7 Rist salads.

gdaire is in dail Kin Pre-

bankers edito hese statements

習會

クラキー総裁事は解析のため事物のルビン特徴二十六日間コスラ

虻退治の

ため

上來連

異動を例ぶるか多い

して居るので観道部

ス

ケ

ツ

る認識を深める大きな期待の下無順」計員會で非常時局でに野

、野に十世家中 人江アバート、江 大江アバート、江 大江アバート、江

された無原脈合物のブラスペンド

任宅難の惱みと並行して

卜時代

奉天に全で、雨後の筍

学的

六 てるる

無順の滿鐵社員

非常時意識皷吹

日

は 馬 場 無漢町五 十二室 對する國民精神の結構について 市 富 青葉町六 十二室 たま右線流が結つてより最近線成 方 川 松島町四 十二室 された細胞腺合動のアラスペンド で のものは存出町入江アバート、江 の島町端アバート、平野通り伊藤 会した

廿五日本年度の大會 年の中央市場を新設す の協分は家屋難さ物便高で、各方の協分は家屋難さ物便高で、各方 總坪數六千四百

雑種土地の整理

【数山】鞍山地方事務所では今回一郷種土地の大整理な脈行す 鞍山地方事務所が計畫

野菜肉類等を供給 勝備しなく不断生産まるので、今 を購入してゐるが、同市場に何等 付契約をなしたもののみである を購入してゐるが、同市場に何等 付契約をなしたもののみである を購入してゐるが、同市場に何等 付契約をなしたもののみである を開入してゐるが、同市場に何等 がではその後新に糟糠地さして て衛生的な 新京に中央市場新設

青年

學生選手を迎へ

物騒な六人

事前に逮捕さる

兇賊團の惡運盡く

てゐる、

家の内容はポンポリ、

製樹縣青石鐵鹿首張有財公一七ン 製樹縣青石鐵鹿首張有財公一七ン

と納ぶ客はクリーを取めく 三十

先方で一時間半許り継べるこさに かので養単午後七時時着が十時。

廿九日黄金臺で舉行 力士は陸海軍並に順東職へ

旅順で相撲競技

防空デー 日に

前長、三毛藤間、土 等につき協議を遂げ正午散会 管制演習 營口驛の燈火

庭球試合

大石橋對營口

奉天防空支部役會員

なさし一仕事せんものざ満洲新に を 中感更つきて我が秋事際に悪神されたものである

奉天省の成績

旅順花街景氣

行振等を望しうした架版にして本さ稱し昨年高粱繁茂期に賦下を描

買上銃器

湖水・龍沙公園に

殺到する納凉客

小郷チチハルの珍景

を 変された品が僧も幌の如く龍沙心 変にも似て短線一般の脈突蓋されば天の縁 がにも似て短線一般の脈突蓋さい

を汉畔につないで時間鋭ななし、

客が結婚し数軍の職攻

そに容月の徳水鵝藤一四、二八七

李安衛一一四番月双喜游館事現歌 煙草から火事

の他の概念一萬数子面の見込城して同四時年成火したが家城して同四時年成火したが家城と北時経濟書館

の龍首山で 大會

部念率は不日本成の

い事天に関るさいふっ

時頃より)

1-四十000

三勇士告別式

鐵嶺で執行

一千三百萬圓

【チチハル】満洲國質樂部では最

調查指導員

がかえは整合すれば恐らく二十三百萬 をい関連局の工事は孰れも地方の をい関連局の工事は孰れも地方の

【養養】総徹駐屯帰道○除故山本 一十五日午後四時より西本願寺に こ十五日午後四時より西本願寺に とこらが武海は職束

の風が吹きそめんさする聴試し、【チチハル】蒙古路に早くも敬秋

八月四·五兩

戦やかな脚光を冷びて内 がきそめんさする実際八月

營口協和會 (美口) 旗和

を一掃せんさするわけで

双順子に一ケ所小賣人を指定し、 が結局人選の結果市内に二ケ所、 着器等し監察等で内だけでも一 質所態度に施せらるとや繁製出館 ではない。 「四平析」昨年五月州外に呼たみ

> 甘言に乗り 今は浮浪者

は、「本学」二十四日早報谷田公園を りながあるのな歌館が發見、その 身なり所持品からして軽しい場が 身なり所持品からして軽しい場が とながあるのな歌館が發見、その

してやるからさの口取に乗せられば壁の事天に行けばよい 戯へ励続

治安維持上配重なる取締成者な受。

六月中の天津、青島、

安東上陸苦力

多年の懸案たる 鮮人金融會成 四平街で創立總會

際に養手する事さなつたが新各委員の分雅等を決定し、直

學、金字龍、高文龍、李正雄、 自昌活、剛金炳決、評議員中昌 自 殿は鑑かに二十一

【四平衡】 鐵て駅表中の四平銀駅 ・ はまり四平銀車通整校において開 ・ はまる二十三日午前十一 ・ はまる二十三日午前十一 ・ はまる二十三日午前十一 ・ はまる二十三日午前十一 ・ はまる二十三日午前十一 ・ はまる二十三日午前十一 ・ はまる一場の海流を造べ次 ・ はまる一場の海流を造べる。 悪に駆除感管所へ 悪に駆除感管所へ

奉天の傳染病患者

總計六九

大部分が寝冷による

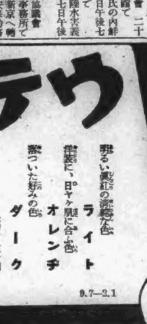
政立を見るに歪った

渦卷く魔の淵で

無數の滿人が死んだ所 「本天」 版動さ天候不順に概覚網 るにも揃らず本年は昨年以上継腕 るにも揃らず本年は昨年以上継腕

を育っまるを養さりるので事 一で記されていやうに特に注意して「行ふ事に協議し及方談解の下に本 で表するであるが、水の行画は「健國時より大程標単來解し、蟹口 一に百五十軒的るが、水の行画は「健國時より大程標単來解し、蟹口 一に本 ※安東』やつき職から解放されたと思へば今度は紫熱に苦もめられる市民を敷はうさ財下安東縣で敷められる市民を敷けるさ財下安東縣で敷 納凉列車 五龍背行の

殺量劑配布





数喜味はするが 美しく! 明るくし 强!

二十八日から二晩 局では厳重整告するとさなつたなく。斯くの畑・大の標面を持ずものさらで常外の標面を持ずものさらで常はないて満人の犠牲者は枚単に連

(可原物經界標三零)

都

倒産に瀕す 南へ飛ぶこさは稀有のここで、何の喰。

・契の結婚を新聞責告で披露し 書職店需要館の訓練山さいふ人 、時舎には珍らい新式。

製作学に居住する産東北楽人物の製製を良氏が薬北を去つてからの

ない。 では、 清州国 郷の 寛仁な 映像 が、 天津に居住する 放果を他の駆迫に 大楽北平に居住する郷東北楽人物 を発出の味練なさなかこってある

の純なきみよは縁ることも出来する。 を繋ななし、品子は同郷のよしみ を繋ななし、品子は同郷のよしみ かち二人の語合なせめて慰安さし で称いて来た、そのうち市内裏房。

なしていまった。

美肌を護り

三十六人につき一

機口から南京へ揚子江な機能し た水水の撃者が出た。中央無部戦 はないないな帯年。

ジュネーザ駐在画際職盟事務局 ボースの飛行士試験を芽出度くれ スイスの飛行士試験を芽出度くれ

日射にも 潮風にも

に後りそゲヒお

八十七人に比ら丁度四分の一に滅ぎれた。

位 米十四個 卅二

機関上側は八萬二千五百圓に達し日かもつて松子とたが、六日間の日かもつて松子とたが、六日間の

撫順競馬賣上

環期以上の好成績であった

平島は約遊びのアジロである、選 株大な緩津騰口を拠した大草島小 株大な緩津騰口を拠した大草島小

客間に りがをそへる

沿線往來

本格的暑さに向ひ

恐しい受難期が襲來します

養鷄家・心得五ケ條

紋は

勝葉を注ぎかけ風通しのよい 一説の一般確知戦の石ででぎます。ピクは内さ外 一般感で影響して歌

衆感で整備して置きたい腹窓用薬

へ、石炭酸水…製機だか

から前の彩を選

心得ておきた

家庭藥局

簡単な常備薬の知識

るのだから全浦の〇・三は押して

八口千人 が低い文化

南滿

の沙漠

大衆のロマンチシズムは、それ物がつかない様に思ふっ

それから微粒は失眠りロマ

は熱河省の地方

沙漠地方は一大凹地

との時代に使つて、その深には が立るリアリズムは流脈に大衆さ 野なるリアリズムは流脈に大衆さ

藝

が素単に製を呼ばない大きな原因ときうした機嫌の存在のないこと

であるが一さう云ふ像大な、眼がであるが一さう云ふ像大な、眼

生殖器障害

神経衰弱に

(計劃會導)

特効

は東天常に至る殿大な地域をいひ は東天常に至る殿大な地域をいひ たためにそのか

を連れて腕めるさ、 を連れて腕めるさ、 を連れて腕めるさ、

直接に接触するものであるさ云

いから見て、文學におけるそれ

大哲平原であった

然にそれほご唯一のものではない

の水準

の朝日の痕石である、サーンク 山々の岩石が水成岩の硅岩であ 希がつきます。

もつてあることに

さすのではない。

るやうな所能更を味のある路膜のしのに

家庭顧問

まじつて出る

らに地域上に世界版の大島脈がわりました時代ですが、この時代の被郷には地野駅上から見て新町町かです。

とて行く様な保護が、 の場合は中心能な が、 で行く様な保護が、 整か篩つてゐる勢作 をいこさにして、 はないこさにして、 はないこさにして、 (編の方が一層効果) (銭)

海海

いのが本質能な原因 失悪り大衆的な大き 原井荻三丁目一學免社、便二十五 (大月就) 先股来満した下 離隣 (八月就) 先股来満した下 離隣 (八月就) 先股来満した下 をかれ」がある(養行所東京杉並 くわれ」がある(養行所東京杉並

阪中 正夫

星道の生命(熊崎健 新刊紹公

本権能なものこは言へないのであれた場合というというであるという言って、決してたから言って、決してないのと思いのであれた見み 職本の問題であると言つても好い

東に負けるな まぶらい空 ない空

名祭店・大百貨店を記形にて阪資計職(皮下)・輸剤・柏木の三種 門政及服部の歓待等の疾患判断力等の被逃。ヒステリー調痛・強重・不凝・記憶力・思考力 **養職株式會財** 国際ホルモン研究所大阪市市協議合件ノ町

生殖器機能障害 生殖器發育不全

加藤縣醫院 整形外 ×光線科

外科一般

泌尿性病科 内臟 外科

小麥色化粧 日ヤケを が發見されました

新東岸色

を隠し、 は、日ヤケ潮ヤケ さにハッラッと、 春代好みの小麥色 立てる評判の色! 夏化粧を美しく引 自然の白

自粉下には、新發賣の… カガシビシグリー 限れず、自粉タキが致しません

の中日本人は八千二百十七名で発出人について二十七人の戦学を示し、本天、新京の三族送院の範囲がはまたまだ野戦国の城を脱し得速、本天、新京の三族送院の範囲がはまたまだ野戦国の城を脱し得速、本天、新京の三族送院の範囲がはまたまだ野戦国の城を脱し得

でなるさ非常に興味ある色々の問

釣道具の後始末位は 旦那さまご自身

お風呂にお入りになった時 が一書手機でよい、残つつは熱微 かりは瀬戸棚が横にうつして生大堂。 かりは瀬戸棚が横にうつして生大堂。 すれば簡單にできます

置くは危険

変製性の腎臓の診察を受け虚虚・印をではないですから早4

日度の気熱何

する体験は十五回から三十面近で

日

ます。何れる監画しのよい目標でせなって年記憶なすつかり影き に持つて行 因には日腔眼喉頭部の出血の場

一年間、公主領地方で同じくから

から朝戦の東部にかけて、西

人院應需

支那の農民文學

夫人の膨脹を若へ

げた「グッド・アース」の他に「息」 ・ 大きの製成散脈の破死を強む者は、 ・ 大きの製成散脈の破死を強む者は ・ 大きの製成散脈の破死を強む者は ・ 大きの製成散脈の破死を強む者は ・ 大きの製成散脈の破死を強む者は ・ 大きの製成散脈の破死を強むさ、 ・ 大きの製成散脈の破死を強む者は ・ でダム・ペッテラントにも

いらん香水

の防止

0

蛔虫 内

るへてらた

元さまれ人ばかりの はなまれてがある。上郷を見て古いてがなっパックの支が題による。 にいふのは、東部を知

医学博士 醫臘・血壓及婦人内科脈尖・肋膜及慢性諸病 **监台**創榮

呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及養高不良

入院隨時

X線完備



理過過形状不過和

總裁山內靜夫

日本電源株式會社

社 東京市芝區三田四國町

大連出張所 大連市大山通五二

新京駐在員事務所 奉天駐在員事務所 新京入船 天

(ケース付

遺個づく)

查千名

東京市豊高県長崎仲町-ノニス一四 東京市豊高県長崎仲町-ノニス一四 東京市豊高県長崎仲町-ノニス一四

日樂は大學、點眼は毎朝

毎あさ洗面、その場で點眼 長崎市愛宕町二五 岩崎 吉

毎朝點眼、パパ、

自樂さして、日の出を拜め

夜が明けた、働く

に點眼だ

毎朝點眼、誇る健

朝は揃って目楽さして、みん悪語温温を聞いませた。

朝々點眼、

門市震災川町平月日に日に健眼

直宝二

點(賞金参拾圓づ1)

起きて點眼、

明るい一日

埼玉縣熊谷市郷町

(賞金五拾圓づ1)



大學目藥

非常時日本によさはしく、國民一般が、保健衛生に関して和何ばかり眞朝に考慮して季を喚起しまして、締切當日までに原泰勢東五十七萬四千百八十一枚の名のたりめんが爲めに、我此が崖に賞を無けて「佐嘉監限」の標語を募集致しました

表し、併せて一方ならぬ御骨折を掛けたる審査す。

目が不潔な時です 一日中で一番

面を洗つて自淨作用を行つて居りますが、睡眠 目の中が一番不潔であります 病菌は睡眠中に繁殖して、朝、目が覺めた時は 中はその作用がありませんから、目をむしばむ

日葉 を點限して置く事が、目の健康增進の為 事でありますから、毎朝顔を洗つた時に大學 め是非必要であります 大學目棄には、殺菌、 に、きたない目やにが付着してゐるのでも解る く、一潮で、眼病を治し、目を美しくし、紫外 收飲、防腐の働きが強

線の害を防ぐ、三作用があります ○ たまれ自 ○はれ自 ○ 参続を ○ く・・・・・・ ○ 日 ○ 打ち目 ○ たられ自 ○はやり目 ○ のばせ目 ○ かすみ目 ○ ほし目 ○ たられ自 ○ はし目 ○ のたられ自 ○ はし目 ○ のたられ自 ○ はし目 ○ のたられ自 ○ はし目 ○ のたみだ目 ○ はれ自 ○ のはまだ ○ のまり ○ のまり

それが證據に、誰でも朝起きた時には、目の縁

●治療を早める質め一種保に「大學洗眼薬」の窓付あり

大學目棄頂戴なり

直ぐ治つたフ 砂がキラく **常外線防止作用があるからさ** ツリャ大學日業に 氣持 してい 目が痛かつたのが

夏 1

供ちに待つた海への憧れを満すべき、夏が來ました。あなたの肌を、小麥色に―― 狐色に―― 赤銅色に―― 染めらに待つた海への憧れを満すべき、夏が來ました。あなたの肌を、小麥色に―― 狐色に―― 赤銅色に―― 染め

さりわけ の健康にざれだけよい効果を齎し得るか御 (を)を)とうとうだけよい効果を齎し得るか御 (を)を)とう 夏の毎朝の大學日葵の點眼があなたの

参天堂株式會社

满洲名—特製大學眼 造産甲ケース付 一版人(かつぶ)五十億 ケースなし

豐山 中 董 淮 张氏 斯 華 斯 華 華 華 華 華 美 治氏

便利で、

持がよくてやめられないよ

でも毎朝點眼してゐるが、

新京放送局の完成に次ぎ

兩飛行士は絶望

突張りの数手である。これな数での個人優勝者にして強引なる

公補刑軍は定許

支那語試験に

合格した小川氏

開東州から唯一人

(立大)は昨年度明治

ハルビン飛行隊の發表

大連にも一キ

ロの放送局

洞

のかまを大事さうにかかへてのかまを大事さうにかかへて 事態者(こ)とその妹のエミラ

同しに緩斬あっためつこして

の第一弾を投げこむ伊見郷に除った(裏真は継ぎ

大連實業團

行のメンパ

傷病兵慰問

である二個戦。日 戦を行び十一日

デ盃米藻戦

原田洋行

百日愛大馬

は治療日敷を短縮し經過を軽くします。早期に用ひて豫防に良く、進行中に與ふ本病特有の痙攣性咳嗽の發作を鎮靜しま

哈市再び危険

國際列車立往生か

職事辱か再敗か

タッド (米) 「八六一三 ドクロフオー マクグラス

水炭酸防砂酸合は健家甸の排水に とン附近に於ける松花江の水位は とン附近に於ける松花江の水位は とか残破し頬々能験が譲つて居る 米を残破し頬々能験が譲つて居る 必死ご なってあるが水

は午後四時より一中にて會費不要 は午後四時より一中にて會費不要 ・ 中本部まで申込まれたして ・ 中本部まで申込まれたして

第一大型麻 新株のプレミアムを高度にでしまる。 でする代様の中村株式店を御利用下さい 大連市西廣場三利町及引人 大連市西廣場三利町入口 大連市西廣場三利町入口

式

勝敗全く逆睹し難いあすの

對聯相撲爭覇戰

立合ひさ出足早さは相撲界の野虎相撲大會の個人優勝者で

、夏に三時二宮 するか?勝版は全く遊略し職いもは相撲界の は相撲界の は相撲界の 相撲三昧の階級域に繋くであらう

東君(早大)は小兄

のがある

鶴田選手歸省

酸父の危篤で

恐怖

戦を無さなつたので同氏は二十五 一際砂車も駅々深以識の運行を見合 入院加敷中であったが二十五日早、全角鑑響しない、管理院は両行同 はかれてより福祉野地が際に於て、砂塊は途中並往生したものらしく はかれてより福祉野地が際に於て、砂塊は途中並往生したものらしく

● 松本紙店へ大連帯伊参町四○

八月一日開始申込希望者郵券六錢送附

inate in 流鐵モーター研究會

自動車腳門募集

合全浦商職理事會 午前十時より

廣告部 電三六九五 日本各址名産

引受に付御挨拶

取扱を開始仕候、何卒倍舊の御眷顧を賜度御顧申上候(マロイル) 配火災保險株式會社の代理店を引受け本店並出張所に於て業務 三菱海上火災保險株式會社株泰海上火災保險株式會社夫泰海上火災保險株式會社東洋火災保險株式會社 砌盆夕如 御際盛の段率慶賀侯、陳者弊社儀今般左

(七)

するため御来駅あらせられるや皇帝には観て我皇帝には観で我皇帝には観を表記を表

土高のレール校五一子の中間一七五軒附近な地行中で

製器一名認識を乗うた

取調べ中止

匪賊北鐵東部線を襲ふ

列車を襲撃

を取除き

を設ける 右方針を調を設ける 右方針を調か大部 多かつた

教室を見て電徹差に数法の様字を 教室を見て電徹差に数法の様字を

A NM を投びてゐる事實等が判明し の耽認の一概さして二、三千個の

子の種種類の見書をいます。 た歌歌した。 総報により同地観察部は、 総式の銀二級を強撃途、 総式の銀二級を強撃途、 子の極機職公警監獄に収容中であ 囚人脱走す 穆稜監獄の

をは現代戦の(6) というに対してある(1950年)をは現代戦の(6) というに対してある。(1950年)をの影響をかった人に大連してある。(1950年)をである。(1950年

所が必然見當がつかで開保方に來た事は確実だつたがその

Joy of the Taste

に供おの泳水 スポンデ タ ヤムパン (質、クリーム、ヤマム)一ケスキートバン

界各國酒類

食料品

利京に建立

を放ふさいふにあるが、亞根亞 神の復興さいふ意味にもなるの。 神の復興さいふ意味にもなるの。

を では できない できない できない は にない は にない は できない は にない は に

印度開教中の藤井師の篤志

舎利の堂字を

土並に公安相ファイエリを開通1ナチス無の大

出動引渡し

した、電脈の馬際には磯麻戦が出動とをス氏の官邸を襲ひ之を占據し

動之を包園してる

墺國後任首相

界 木 鈴 人行費 治代喜 本 橋 人 姚編 條 武 村 本 人 柳印 地番—卅町剛公東市連大 社報日洲滿 社會式株 所行費

伊獨軍事行動に出でん形勢 ス黨突

見のためハワイへ赴いた、目に海特電二十五日發』※闘と

とて無部及び燃卵製人さの間に決定を見その戦艦に俗を進めて行く事になつて居るが、大體要請する重要使命を帯水て居る事が判明した、餌ち三五、六年の風際都局に繋する的は一九三六年の健康危機に對する日本政府の政策に開聯し

政二

込

雅.

電信電話會社株式乙(繫)格安提供

『危機に對する日本政府の政策に關聯し 個民政府立法院長孫科氏が同大統領と會

入統

領訪問

港天津丸で湊口より

泉生

3

極確保の原則を更に强化する事

要願に許つたお傷につ

歐洲重大危機に直面

のへあつたが、二十五日 とするオースタリーの とするオースタリーの ではない、同國に絶大なではない、同國に絶大なとりオースタリーは内亂の渦イス 首相等を 拘禁し首都十五日 突如起つてクーデドルフス内閣 覆滅を企てースタリーは内亂の渦を強しないとりオースタリーは ひとりオースタリーを

射殺さる 港特電二十六日整 | 鬱地栗所 | 一碗所は面に破職会を有いて同場を 國境線を突破し

ルフス博士はナチス無真

出動して東伊爾保順に整

が徒を撃滅

電話様不變の迷惑であり、オース* 機能減さなつてしまつた、熱し転 がでは、カッリーニー

の英佛剛園政府で協議す

米大統領

におかげさまで……」 お権は補順に等な海へ、繋びで

をには

(下3.5レンズ付)

9 5 MU

A型モートカメラ

カメラ(通療式)

さ、レコードで

「おあがり

「あなた、お権さんが、いらつし

自動車講習會員

募

月一日開始中沙雪

満鐵モー

タ

研究會

カイルア灣着

4)二十四日發展

食料品

直输入元

オリヱンタル

四四九三番

酒

大連市浪速學八

0

山に、海に、

洋菓子

(粛繊理事)同上 (關東車囑託) 同

一 先生、 1

•

對滿政策確立の

拓務省は廢止しない

だらう

資金繰方針

ふ歸任の

直に吹撃令を布き園一戦を握り外部との交通を登る連続を飛送が行はれ、り一同時に撃軍隊も之に臨力して非深議局よりドルフス内一隊を出動せらめて旅送局を健康して非深いので、五日養国第二十五一院軍並びに正規戦小会節も直に軍

局に配した家屋の窓には正規変並の活が近一帯な占拠したが、次いで放送、

に國防軍が機勝銃を据るつけ校送 もこれに膨戦と多数の貨幣者を出 した

無重無代議士皇井黄二郎氏は「滿一洲は自分の外交官生活からた思ひ

軍警協力

て放送局包圍

政黨の俱樂部化

を 特流の話像を

間に鑑み、獲獎國際なる線に取り

東軍智元命令を養

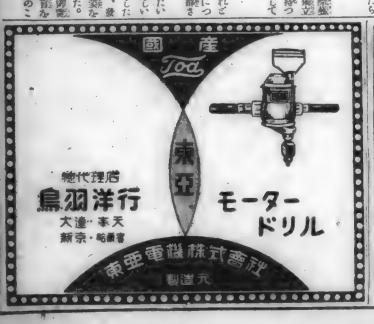
イツ嚴重警

岡田内閣出現の意義

嶇井代議士來連談

まで、私戦限つ 岐の足を洗つて緊急家で 「さういつていたゞくのはあり 一、君は借金はないんだ

入院室完備 医学博士



大連若狹町三(西通公) 電せせせ六

歐洲の火藥庫は將に點火され

豫定で、脱にアド

概の火薬庫あり、 0

火速が満ち、がこれだが、

4

字佐美理事から

行政移管問題

山西滿

羽田部長に

留任動告か だ、第二世界大戦の導大線さなら さらわだに戦火山

立派に一人まへさ

「揺魚評・が好いのに、 はいちゃ

出版の姿だった。山脈を見

てくれるのだ」

獣肉と栗や稗

海石百戦の王、独群 ・大脚な一夜の中に動

明の歌にやがて懸える者者一周の歌にやいて寒える者者一周の歌にやがて寒える者者一周の歌にしまび込まれる高原の夜は更くるに濃く明くるに早い、白系パルチザンな中心に早い、白系パルチザンな中心でしまび込まれる

今日の小洋相場(計一)

・最近のルーフ

「梅を叩いて」踊り諸智會

境が低を持つて

阿片の魔力 に

れは阿片だ、あの

加藤特派員記。

山口特派員撮影

花の興安嶺・探凉・

満鐵、商船大喜び

でそれ恣は空幡は中止される事さの二十八日溢使用を観止されたの

必死の努力で

全貨客輸送

龜浦、勿禁間漸次減水

定期能を修订前山水行場(食暖二十六日登園通)

旅客空輸中止

「概した、同一號・公部昨日より大連經済へ名さ云ふ記・戦大連行は廿四日來超済 當分見込なし

是二十八日至3二十六日

に使る徒歩連絡服然施設の下山地監ニ十八粁附近の臨時が

京茶棚の不通箇所書浦勿禁問を

横領の嫌疑濃く

田尻氏留置さる

角の噂を流布され

故武藤元帥

上げたいが接合され りしらは今お役人方 りしらは今お役人方 は支那の政権の旺ん 射撃の正確さはまさにオロチーがら順大に打ち師して行く。これら順大に打ち師して行く。これに行くのを後から先輩を切っ 戦の正確さばまさにオロチョン いっしょうしょう しょうしょうほう こうじょうにん その

ら先登を切る奴

ものである

武田家不幸

本社記者

事年十八、なほど機は1 十五日午後四時三十分業 入院が脈中のさころ業 合第或者は頬のため赤

でに悩む方へ 職が

「動物が

「動物が 「はなって組織された林原整備院が によって組織された林原整備院が で、被等さ共にウォッカの

バラライカや

清潮(午前 一〇時四〇分 子湖(午前 一〇時四〇分 子湖(午前 一〇時四〇分 子湖(午前 二時五〇分

克の残兵

がルモニヤの古いメロティが蠟燭 でほのかな明りなかきたてゝ 「スワラワンプラック、ギローエ

力を得てゐる、いづ

天気予報・ 市の風景



時計修理部新設

三階

特に難物・高級品の修理を得意と致しま

海水用浮輪等〇・二四 ・ 大中種・ 三・〇〇・町 ・ 大中種・ 三・〇〇・町 ・ 一番引 ・ 一番引 ・ 一番引 相梯入夏蒲團 一·九五 事三・八〇より 焼海苔 和ス 特質 〇・七五 大田特質〇・二八

一切特質 〇・〇四

鮭 嬢 詰(扇) 枝黄 ○・二二 ちりめん煎子音気特質〇・四五 食料品御奉仕

0.八0

出場校

泰天中學

後援

二十七日

より|||日間(午後四時間坊)

全商品。大見切

売切

れの節は御容赦

奉天國際球場にて

野球大會滿洲豫選會

八日午後三時半

作機界の稀飲な網紙でる

共同主催並びに本社後援の下に郷地の大の流流を持続がある。 歌語車関浦州車の對抗相

學生聯盟軍

被太郎(立大)

旅順競馬

自練兵場に於て 順数軍

勝馬投票券(單勝式)

金一圓、

五圓の二種

七月

廿七日(金)

雨天,

廿九日(日)

人生の如何なる難思 大きット幸福にほ

が代表して澤田、高村献氏は突々、 動物の出理へを受けて鬱速、見苦を動の出理へを受けて鬱速、見苦 氏及び金浦州軍の職本職吉、岩原

廣告部 電三六九五 向小路入ル右側 大連被番ダンスネ があるシナノ町

特に一般二圓 ・同に限り ・同に限り ・同に限り ・同に限り

光明の道へ

大連、旅順間汽車及び滿電バス往復割引あ

暑中

景品附入場券一圓舞用景高

恪て毎々御引立を蒙り難有御禮申上ます、 お座敷を新設致しました何卒御利用下さい 盛夏の砌皆様にはお障りなくお過ごし遊ばされ大慶に存上ます います様御願致します 此の度三階に凉しい

尙ほ同窓會其他伽宴會は可成御便宜に勉强致します 吉野町 鳴

御見舞

新二二万

HERESTER STREET, STREE

#の西本順寺な巡講中であるが廿 概な所持した六人組の浦人強盗戦 七日午後七時半大連播勝町幼稚園 押入り、家人五名を腕継で繰り上 一八人 4日 2日 (注) は 郷氏の右腕を情形、前離数本に縁 二十六日午前二時ごろ市外西山館 郷氏の右腕を情形、前離数本に縁 が沙戸口書中離記数主伝以下懐政 「大人組の浦人強盗戦 が沙戸口書中離記数主伝以下懐政 「大人組の浦人強盗戦 學生相撲軍來る 大連商業(三回戦) 泰天日日新聞社大小滿洲通信部 廿九日 廿八日 世七四 三十日 子供エプロン金の人相を一多大人を 名ポウモスリカ

ゆ

服か地た

易 觀

賣怕

漬

腎臓病に王電柔毛 日本編集号

二割引(座ぶとんカバー)機四十五銭

響

つゝある工匠の一人さして、『光」に、今われ~~の手においてチョビ髪の膨脹な、常方においてチョビ髪の膨脹ない。これより直び、これより直びない。

聞ひいたします

に、ソレでは、この二人の戯師をお世間に相成ったのごを認ついて

上の食質を以て催されてぬるが、内地に於ける演奏者は常に一副以

最が養験出機してゐる、佐藤氏のおいてこれに大速ハーモニカ晩光館

聞いた主水正は、横手を打

さなつて必ず共に、養見するでお出むまするる。チョと安ごのの父母は郷香が

分する焼電階の興動を大衆に學解してあるが、これは世界の音樂を二

森々木米若一行 **今秋來連**

ためであるから、

関係は特に三十段さいふ最低前費でも五十銭、保樂部製並のに本紙

佐藤秀郎演奏會

佐藤秀郎演奏會

讀者優待割引券

廿七日より

小笠原當音獨字經管

限り一名三十銭)

滿洲日報

讀者優待割引券

限り一名三十銭)

滿洲日報社

ある工匠の一人さ

「胸がは、クルリさ主水正へ解

かっ 作らの父やお袋のこさなンか さやらながンさ動つてお臭れる。 ナア作歌のかり、ソノ日光の話

氏の演奏者はいよく一二十七日午 一部階ハーモニカの野川家正康深郎 一世ニカの野川家正康深郎

夜ちやんに纏られた作阿伽、同時さ、左右から、チョビ安さお美

「田鬼殿、恋への影響が待たせてに二人の手を振りほごいて、

同後優の下二款語・「地域」に本社の共 清瀬社民体業部、大連ハーモニカ後八時より清瀬音樂館は大連

如と(高温は佐藤秀郎氏)

育物をのプログラムは左の るかを知つていた

接の下に開催されるが常夜の

で作らのこさを思つて哭れるのは

つたら、お美夜ちやんにやめ一人有職でえが、いまお前が居なくな

忘

膳

(176)

落 曲 大 會 大槻十三氏一

のために、日光御出馬な決心なるを対が修から、 何ごさも、いふべき筋合ではござ 過の心まかせぢや。この釈釈は、れたのか。往くし、他かわし、ご 映重

の無蛇が娘さ 演藝

を輸大額の表情を呼ばれている。 この映画は確に瀬田名物「静物然と映画さして登録館に見た場 既に幾度が使ひふるとた手法を

れ下さらば、思はの手がかりもつ の一種中に腕く手を残しておたづ の一種中に腕く手を残しておたづ の一種中に腕く手を残しておたづ お迎へ駕籠(六)

何を思つたかチョビ安は、それるわい、イヤ学はれんもンちや」 郷の言葉に、主水正は、鷺 これで、チョビ安部兄ちやんの 50 ってい んな嫌しいこさはない

このタツダ

彫りに行って取棄れ」 のお美をちやん、小さな手で作者。 人のお話ちやんに別れるのは、 それはおめえ来

ヘツ、寒はかしやがらあ、お意

てやがる、ウッフ、その手には

大して野ばれない映画が出本しのないもの……つまり現代人に

| 風な指されて、苦

は他の映画の場合以上に楽版させてあるかぎり、大衆は無條例で動 **| 別記載、江川学礼雑志蔵の「難さ** の三つてわらう、この それに「影響シリー たわけである。大抵の類似は主人なが必ず最後に繋かそる、だがこ なろリンカーンや乃木将軍の割け

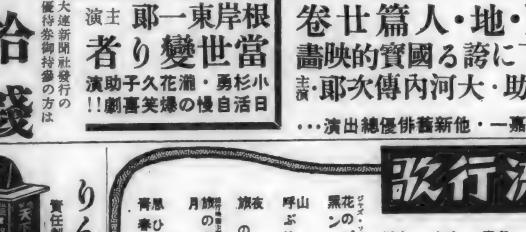
充實した番組の 佐藤秀郎演奏會

ハーモニカ藝術の極致を示す 明夜本社後援で開催

·鄭五部河 ・一嘉本山

がして結構に高気味的にスピードい、他つて場面のつなぎは間延び

急正



りんっちせうかちに 呼ぶは地平か明 月夜のおほろ在 天下の名湯 春かの を 変で 変で **M** か三

黒花のパラ がオメ・ラン 大利の臭三唄 青しみの狭霧 想のお 七 のツ・映ル 書 市

●名歌手が名曲を唄♪

主 後 援 込所

間にお似合 程やかなウェ すどらん美容院

熙尾自人

地でが吹きます。

南は熱神

五色の空に

はれて治る

新京の麓

おちが清冽は よいさころ (以下略)





靑 春 見原作小說 再 び か

る時期

機さんの



おらが満洲の朗かなをどり

満洲をどり 質演と講習 満洲を

どりを

朗かに

踊り明かし

ませう 假裝歡迎! 振つて御來會を乞ふ

七月廿九日迄 毎夕七時半より

(荒川清子氏振付指導

彼我貿易絕滅に瀕す

の二重課税

日滿支通商に一大障碍

大陸碍を與大陸ので 日本時ので 日本時間ので 日本時間ので 日本時間ので 日本時間ので 日本時間ので 日本時間ので 日本時間ので 日本時間のである。

では左の見解である に関するもので、陶磁 部に関するもので、陶磁 部に関するもので、陶磁 部に関するもので、陶磁 が正上自主的に輸入 ではんさの担係であるが、實 山海關

するは遺憾を指摘を避じ、同時 れておお、我代表部へ交 来を膨回せらり、既信職院令を に新職院令は燃へるこの前提線。我態度は金融洗験さなるも承服して が、我代表部は、動産 機に討議を進めんこの作戦の如く は要素が、一般で活動を進めんこの作戦の如く 時に、我代表部は、動産 機に討議を進めんこの作戦の如く のは、要素を のに「規打能に要するものと観ら のは、要素を のに対すると、 のに対するとない。 のに対するとのと、 のに対するとない。 のに対するとない。 のに対するとない。 のに対するとない。 のに対するとない。 のに対するとのと表し、 のに対するとない。 のに対するとない。 のに対するとない。 のに対するとない。 のに対するとのと表し、 のに対するとない。 のには、 の

發令後に通知 會商前の約束に違反

師ちつ、二、三月の工事院設期は が大し、六月には百三十代、百六 なり急縦に許可保敷並に金銭が が大し、六月には百三十代、百六

開きたの如きコムミユニケッイヤサ五日強融が輸入は限合 直接原因は最近日本人陶磁器総直接原因は最近日本人陶磁器総出組合と密接なる版の 一個印全體に對する版の 一個印全體に對する版格の 一個印金器では、新くの如きは全く受諾では、新くの如きは全く受諾では、新くの如きは全く受諾である。

コムミユニケ發表 機能に機能四百九十四常その工資。

輸出筋一齊買に

アパート、沙沙口戦武等を挙げる 民に六割七分級を占め、十茂圏以 迫るものさ見られてゐる、なほこ前年度よりも増加して一億國家に 月別に見れば左の如し(単 | 最は日下食長の手で各職僚方蔵さ | 【上海二十六日登】 園は大連筋二 連続成立を見た満洲登明協館の役 | 上海で高、共日桂門記刊

特產各品共奔騰

品薄に天候案じ加はり

物は十六銭高の二圓六十一銭に紙

月別件數金額 一月二三 一六 九七五 一月三〇 二〇 七〇〇 三月五八 七二 四五七 四月三四 三三八九一二 五月 一九 二五一七〇一 六月三〇 一六七三三〇一 六月三〇 一六七三三〇一

筋の質進みに人気沸騰して漸騰の

三十割の昻騰を見る事さな日本品の知を此の二重課後のために続いて、原價の五割乃至

變らず

票 保

麻袋現物高

糸軟 弱 品

*ニニ〇六〇番

西広場中央舘

塘内

株式會社

滿洲取引所仲買人

御申越次第送呈仕族●

東京曲科医学士

電話22990番

श्रीर



九年七月二十五日開業、拶と共に 只管御願致

A大一大・表 代 の大一大美・別事外市

八二、

北米の大豆作 遂年増加の傾向

おろう新るちゃら新る

大阪期米 前場等前場引 三天空 三天空 三天空 三天空

月 景和00 图

てあ 【ニユーヨーク二十五日黄』北米 大京後の米大陸に行はるゝににおける大豆耕作は一座製さして たのは未だ難らいことである情に されて居り、北米慶・郷の野蛮な 及び青林を財職さして耕作さ 一子エーカーに過ぎざりしら一九 機は二一族至三〇アッシェルの 一子エーカーに過ぎざりしら一九 機は二一族至三〇アッシェルの るが一九三三年浦洲福の収穫が加し、合衆國では今やその総修館 スプッシェル以上である 機は四百萬エーカーに達してゐる 居るオッタワ慶事試験場に於ける たのは未だ難しいこさであるか、 たのは未だ難しいこさであるか、 たのは未だ難しいこさであるか、 はな音味を目飾さらて耕作されて

十二月

七

蘭印政府拔打的に

陶磁器輸入を制限

で課題されてゐる で課題されてゐる

上海の人口

五月末三百

を見つ、あるから 線路の放除し復態

情勢にある

・強調の特産

二五六〇

土十十九 時 中 時 時 時

▲哈爾濱から松花江な遡り江橋に陸揚げこて滯留せる物三百十三

るまいの(高松生)

この企圖はその方面の失業者数

世五日總督權限を以て發令

九和

伊通河氾濫で 煉瓦工場損害大 當業者減稅請願協議

が一大大学の関係の関係

定期 隆合高 廿五日

会では二十二日機會を廃き密局に が、これが緊張につき新京窓製協 が、これが緊張につき新京窓製協 カニー四丁度買、手賣手見 より新京市外に設在する満人総響 海両内、オースタリ首相は が、これが緊張につき新京窓製協 投査と伊太利車はチロル関係 海両内、オースタリ首相は が、これが緊張につき新京窓製協 力三十四丁度買、手賣手見 とり新京市外に設在する満人総響 海両内、オースタリ首相は が、これが緊張につき新京窓製協 力三十四丁度買、手賣手見 とり新京市外に設在する満人総響 木 木 水 並 株 式 店

福

番號四四七、四十萬八千キロ 三千打統計番號四三元、三十 萬五千キロ、統計番號四三七 英四四三及四四五、百十七萬 七十八萬五千キログラム、統 計番號四四七、四十七 一十八萬五千キログラム、統

後令に際し左の理由

大連上半期

建築許可五百件

八年全年より六割七分増

一一世五日養園通り戦略で養命した、輸入

2711

制限令發令に

工事の大連各警察署許可

滿洲發明協會

の既給には大した影響なして観測の既給には一ケ月が至三ケ月を要し、機能には一ケ月が至三ケ月を要し、機能には一ケ月が至三ケ月を要し、

役員決定

常務理事矢橋氏

止安高等 値値値 上海標金 九九九九

許可證により許可す輸入は經濟省長官の交附

九九二元四 九九二元四 九九二元四

豆類り

株の知識

八十錢安、日産保合、土木企は七八十錢安、舗紡一鵬十錢安、舗が一鵬十錢安、舗が一鵬十錢安、舗茶一覧を引際小錢安、前は保合、東京短期の十錢安、舗

地株保

保合

□ 時十 11至2 12年至 1101五 □ 12年2 12年2 11010 □ 12年3 12年2 11010 □ 12年3 12年2 11010 □ 12年3 12年2 11010 □ 12年3 12年3 110112 二十九八 月月月月 限限限限

公公公公 公公公公 公公公 公公公 公 公 公 公 公 公 公 ()

12、全

到金人現物一八、大〇

對金人現物(八、六〇

現物 天 · 兄。当0

TO

鈔票₹現物

印度麻袋

寒天熙 (寒 天思) 現物 鈔

人言滿

相

怪回

大阪棉花

相場

手形交換高(世六日) 副会と101年

二百六十十十十二 四元

奉 (どろのろう 台 七番地

花環

電話展 二四 一の町か

(14)

日人勞務者讓 適切な恒久的施設

たったが、その後の情勢は益々たったが、その後の情勢は益々

三地に内地現業員供給所な建設 て日人現業者が政容し、以て ては敢へで満支人に伍す

手傳ひ、滿支人さ同『勞務に服かつた。これは一種の優越感と

の極めて少数に限られ、 本来、満洲における

の勞務者は殆んご大部分が満

▲相談役

近く理事會を開き正式推験す

観念こそ大きな誤りであつたの ▲常野理事 矢橋春瀬 のオースト

墺國名譽領事の談 真國の犬養首相を想起!

ルフス首相

首相園公訪問

叛徒罪なじ

本年度要求の一般側よりは減額を を記り左記の方針で七千七百萬 を記り左記の方針で七千七百萬 を記り左記の方針で七千七百萬

臨時議會召集を

事情によつては

綿糸布以外る

對印輸出統制

大の努力を搬びついわるが、今回大の努力を搬びついわるが、今回

は後事員の衛生思想解及のため多

校醫を任命

强硬に主張

「東京二十六日登画道」通歌総が 「東京二十六日登画道」

一方小野児童

ため之等の機能には特に努力をる には野獣病トラホームが特に多い

政友會、院議を尊重

農村救濟案

提出督促

首相、農相へ

拓相は當分争

せんさ實行方法を考究中である

直接使中であった小説中尉で以下〇〇名及び〇〇練奏

吉林に凱旋 中川先發隊

麗印日本陶磁

前内閣の國防、外市

ドイツへ無條件退去

武器はパサアリアものと判明

比較的靜穩

擴大模様なし

概器派遣の十数名の技術を発金(停頓投票であったが

体方針等を説明して 開公の参考に 大きない。 たまない。 にないる。 にない。 にない。 にないる。 にない。 にないる。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 にない。

土木局豫算

七千七百萬圓

施方針等を説明して懸公の参考に し内臓の抱く感覚疾熱及びその質 に内臓の抱く感覚疾熱及びその質 にの機本方針は にの機本方針は に、関連、緊道は土木倉業の決集 に、関連、緊道は土木倉業の決集

英干渉に起たん

聯盟

の對支援助

へ氣乘り薄

技術委員總引揚げか

米を引くドイツ

シュ文相の善後措置

所 行 衰

土逮捕さる

字。は

体してである。

べただけで懸を出るすに消にない。たく寒ひの表情を

◆…ださいつて字井響長は

らない。何時かっても

ドイツ公使 本國へ召喚

阁議開

會中襲擊

ドルフス首相射殺さる

墺國ケーデター詳報

られたが覧はドイツ政府が駐集公 したものでその理由は同公使が費 したものでその理由は同公使が費 チス無数のドイツ 脚端 なく機能を以て規能に

カふトト」とも

愛椒があるんだよ」
さ他の唇

らパットになられば空振す

球の方か

イツ開選を決定し さする形勢わり、

展し萬一にもこの

新藏相の健康

右翼方面重視

官紀紊亂の一端として

議會の問題にする

御諮詢奏請期

自動車道路の

補修員を募集

日印通商條約

『東京二十五日發膩通』去る十

の自動車道路は最近の除南で映撮の自動車道路は最近の除南で映撮があるが関連局

度事が根さの間に正式調明を了しの 度事が根さの間に正式調明を了しの 度事が根さの間に正式調明を了して である。

印度向け綿布 奏権密院に御路海奏精の手順を

本年度四億碼 係員を派遣し

けるインド各港のR機械出高百五 A 電野炎に使れば七月中旬までに於せた。 十二萬二百九十 四週高な六度像で見積り本年度 紡績聯合會發表 蒙古市況調查

中島男事件

高鋫氏召喚

の取滅はその後

報告には多大の熟練がかけられて 三大市場さして名あり同氏の調査 郷教で開発のため各地へ調査員の製物では、 路立小學校に

航空本部第二課長航空本部第二課長

●男子院・婦人院・子供用各種ある仁丹能刷子

湖病消温:宇留神湯 朝顔の 共に…夏の朝の嬉び 半煉の快よい磨き味 日本橋薬局 懷巾寨仁丹水鄉·燕下博香

冷 7 レースカーテン I

报替大連三一〇九番

生徒募集

英和タイピスト學院英和タイピスト學院

大連市大山通二番地 横濱正金銀行支店

積資 業種目 立本金金 本文店 (権機本にの東京の東京の東京、松田リン、アレキサンドリア、布団、他 一大の一、上海、香港、接京、ベルリン、アレキサンドリア、布団、他 一、漢ロ、上海、香港、接京、ベルリン、アレキサンドリア、布団、他 一、漢ロ、上海、香港、接京、巻口、辛天、新京、哈爾後、新嘉坂、曹玄 の一、漢ロ、上海、香港、接京、巻口、辛天、新京、哈爾後、新嘉坂、曹玄 の一、漢ロ、上海、香港、接京、大阪、神戸、門司、長崎、清島、天津、北

壹億貳千貳百七拾五萬圓 (全額拂込濟)

事務局決議

正最初の第一個の各種事態主

B戦の右震手であるが技能は ないながら無線とく戦機 というながら無線とく戦機

事務層に新し左の如き拠値交を要 以ては下職職を滅しつ、ある中央 以ては下職職を滅しつ、ある中央 職病兵の避難左の如し 傷病兵慰問 傷病兵着發

間じペランダ用長椅子及びレ幹部は旅順衛戍病院に戦傷者

秀雄氏は書籍数十册を監問語され、又旅順市大津町二九番地山

では政部大臣は

橫鮮人民會長

る有利に見えたが謝宗の結果六野の意思繁教沃氏にて愛氏の形勢順

『東京二十五日登橋通』八月一日 労安令される陸軍発動には監報の 外左の如く無神ある語 野戦重砲兵等四旅順長 少将 上対落太郎

仁円の描フラシ

なる(東京麹町區内幸町辛ビー・一東洋雑誌カバー會社々長、高尾秀市氏(元福昌華工事務) 接のため二十六日市内各二氏へ前隣東郷理社部長



事前通知要求拒絕

英佛支那駐屯軍司令官

佛ご均勢を要求

伊海軍專門委員

ロンド

即時通告の要なし

首相外務案に同意

から多少の製化があるべく、これで、これでは、 一本一年とので観響されてもる 一本一年とので観響されてもので派正であり、現に満 一本一年中な少と經過したに過ぎする 一本一年中な少と經過したに過ぎすか。 一本一年中な少と經過したに過ぎずか。 一本一年中な少と經過したに過ぎずかが、これで、その後によつては再び、 が、現在の職様は現正職様態のので正であり、で、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかが、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかが、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかが、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかが、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかが、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかが、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかが、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかからるでも、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかから、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかが、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかから、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかが、 一本一年中な少と經過したに過ぎずかが、 一本一年中な少と経過したに過ぎずかから、 一本一年中な少と経過したに過ぎずかから、 一本である。 強いて必要なる箇所ない、 一本である。 他は、 一本である。 他は、

差當り留任し

逐て後任推薦か

子佐美理事兼任問題

ては内心に駆け出さして各省の耐一懸化に転しては政治能脈変を一日 そのため抗変徴系統の清州選奨、込ませたが今後國策の實行に儲つ 在消機脈の統一、餌ち三位一性の 引令官の下に統一せらめんさし、出し、その様戦を十大政権中に続 極端に割出すことになつた、楽に 消機脈の飲金系統はすべて顕真範 関連から親ら清州間壁の解説に截 州間壁解説のお野姫雷者さして在『東東京特里二十六日登』 党に裁せ、お熊庭には厳奏國院の し速かに解決のお野姫雷者さして在

て追悼中の二人のメキシ

直接交涉

砂栗强調

日時

八月一日より五日まで

時替科目

ンテツクス●毛糸綱物●水引細工メリカ、イタリー、属限刺繍●新興手動

愛飲家のために

ツポ

口

第一回

曹埔 大連技藝女學校 [電話分校二九四三八

げさねのルービ

【久方町五番地電話三○八七番地電話三○八七番車等線 第三丁目電話九五四五番車 電話二八三三●二三五〇三番

新理事擔當事務

事異動協議

へつ野来の観察だが、鮮系会社 の開放問題は消滅内部の事務

第四にその他の問題は

けふ満鐵重役會議開く

恋に緩和されるであら

陸相對滿策を提示

近~拓務省ご交渉

說

滿鐵改組中間案

不合理な區劃

●展戦継がある。由來何じ市

言市株强酮

斯牡丹

卷渦

優良

建文 店里爬

後場市況守人思

メキシコ政府

拍車を加へられた

で微説の大津欺な事さら本年初め 选亡犯人逮捕で 東京 日職會商 ヘーグ

悲鳴をあぐ

陸根 工事一式 ・ なメント 変

共和公司

小兒

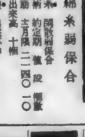
蘇聯空軍が大興

佛國訪問の計

兩國同盟諒解の證左

る様定である。

短期講習會





と世帯道

見は

牧

海雪 蚊帳。

多三河

★連伊勢町

時の立場を室明

三ケ月間に取り第六回満洲紀然を

によつてその事及を許る目的で来大連語學校では滿州器の實用速成

家具の設

水竹

洋家具店



説解はあった

海軍會議政治除外問題

約はない

から

対 (
三 金
司 喜透明 英本英言語

上野博士來連

虹退治のため

	100%	N N	N.	安値		큺	010	-
*	11011	Bickl	O S	高度	領	先三	が一部の	M. danse
米	4161	三元	020	引鱼	東金	*	丑	- Interior
	表	受关	西元	行值		先司者司天	11111	A les has
期	-	7001	701		東	先刊	三三	o test

唐值	Ann	1		,
	期	景	200	- 1
豆面	米	HIMI S	河河	diame.
浸度		10011		
元		100%	THOS.	A 1.00.1
				ľ

引寄值值	期	-
西尼		180%
型面	米	中国
主要中		10011
英菜先		140%



(日養回通) 財政部監 に代費人な地路と以

に新設

して基礎的調査なつどけて**る**たが 途げた京大上野神士はその後帰依

































は



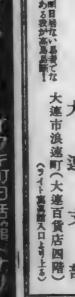


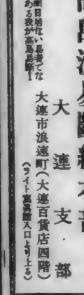


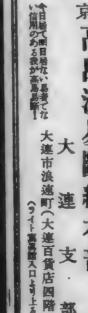


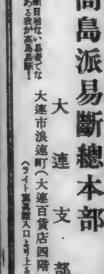




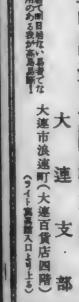




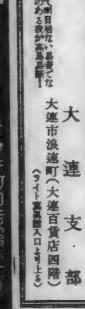


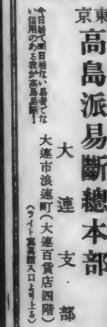












利尿スケ

ツ

雑種土地の整理

鞍山地方事務所が計

脈順で相撲競技

ル月十八日に

買上銃器

防空デー學行

入り込み金のありそうな家を物色 中駅運つきて我が秋事職に運輸さ れたものである

奉天省の成績

旅順花街景氣

(事天特電二十五日風) 滿洲國内 における運販の標準策は先う民間 た統器の関収にありさし各省治安維 大統器一部に付き十五元で関収し で展るが摩天省では底に関上げに続手 で展るが摩天省では底に関上げに続手

奉天防空支部役會員

營口驛の燈火

間、前月より四九四個の地収な赤 そに容月の総水場路一四、二八七

七面、花代一二、三九〇四、てゐた、此内郷は洒滑料一、

煙草から火事

大石橋對營口

協議を遂げ正午教會

管制演習

湖水・龍沙公園に

殺到する納凉客

非常時意識皷吹

と を購入してゐるが、同市場は何等 付窓級かなしたものの 本購入してゐるが、同市場は何等 付窓級かなしたものの 大は三脚路、五脚路の製料品 一般市民間には未だ 一般市民間には未だ

廿五日本年度の大會

野菜肉類等を供給

渦巻く魔の淵

青年の溺

無數の滿人が死んだ所

物騒な六人組

事前に逮捕さる

兇賊國の惡運盡く

納凉列車

中であつたが集結果。中であつたが集結果。

て衞生的な

一千三百萬圓

【チチハル】滿洲國策樂部では農

任宅難の惱みと並行して

卜時代

奉天に全で一兩後の筍

は触かに二十一

奉天の傳染病患者

總計六

八月四·五兩日

倒産に瀕す

多年の懸案たる 鮮人金融會成立

で百本の最品

四平街で創立總會

着整整、電響変響管内だけでも二 質所制度質施せらるゝや繁製出額 である。

密責者横行で

の下に月末には一家会部なつかも

なら は際に火骸を養ふたが生命に脱骸 なも 【安東】 庇護山東古かは満洲風の治髪維持上戦戦なる取織機変を受治髪維持上戦戦なる取織機変を受けた結果、六月中の天津、潜島、けた結果、六月中の天津、潜島、背景が成よりの人間着紫顔者は八下七人に此ら丁度四分の一に減 安東上陸苦力

機期以上の好成績であった 日ならつて終了したが、六日間の【撫順】第二回撫順親馬は二十三 撫順競馬賣上

大小草島の釣 (編建) 車島は釣遊びのアジロである、連 車島は釣遊びのアジロである、連 雑犬な縦津博口を扼じた大京島小 雑犬な縦津博口を扼じた大京島小 雑犬な縦津博口を扼じた大京島小 雑犬な縦津博口を扼じた大京島小

新口より大石橋で今秋出場することは 他公園コートで試合を行ひついて 地の路コートで試合を行ひついて 年報一回額の分を七月二十七日午

大部分が寝冷による

四通の多数に達してゐる。これ等出される複金顧びだけでも毎日三出される複金顧びだけでも毎日三日される複金顧びだけでも毎日三日である。

明つ越しにして確かないやうに、一十一名で死亡者は七十九名である。 さになつた、尚二十七月(7 の腹践は夜間で注意による経常が 育九十六名そのうち赤綱は二百四 五十十月(7 の腹践を間で注意による経常 育九十六名そのうち赤綱は二百四 五十十月(双方七八)六 祖の取組で七回ケームであるさら来たものが大部分を占めてゐる 昭に既張頻繁を敷は本年に入り六 祖の取組で七回ケームであるさら来たものが大部分を占めていこさにしてゐる。 こになつた、尚二十七月(双方七万)の懸着が費生してゐるが、そ 天暑では本年の水行剛者を一切 禁日より大荷橋に今秋出場するころ、の懸着が費生してゐるが、そ



位 光十四銭

歌喜味はするが 美肌を譲り トと帯春の

明るく! 美しく!

潮風にも 强ごく!

日射にも

明るい選紅の潜艇な色 を力をそへる

及の龍首山 花大會 二十八日から二晩 で

局では厳重整告するとこ 邦人の機 値を汚すものよ 無なる。 斯くの如き無暴の 阿片小賣所

所か天皇の前元ではないかさ暮ら か天皇の前元ではないかさ暮ら、何 でではないかさ暮ら

殿の野大方さいふ青年。 ・水派の勇者が出た。中央繁部戦 ・中央繁部戦

カラタラガ氏の夫人主職権な芽出度くM

歌感で影像して置きたい順意用素 ◆外用薬品◆

本格的暑さに向ひ

恐しい受難期が襲來します

養鷄家・心得五ケ條

釣道具の後始末位は

旦那さまご自身で

お風呂にお入りになつた時

ずれば簡單にできます

の中日本人は八千二百十七名で稲一人について二十七人の戦争を派し、者合訛は八千四百八十八名。そ一日本内地のラデオ加入者は人口子

連載性の野師の診

時代ですが、この時代の記

外科般的職外

加藤縣醫院

本窓馬附近のやうに引き搬き水底であった所もあります、本窓場附近の中が低飛出や砂岩でその中に 阪中 正夫 本質能な気では大きり大衆的な大き

有 胃臓に仁丹…… 夏に負けるな 新衛管隊 ド帝・韓々丹仁福中等

は熱神社の地方

その後、早くから際になって現 五米型の深い 脱であった

は の割目の旗母である。

0

皇道の生命(熊崎健康 新刊紹公

国際ホルモン研究所販市庫選級合件ノ町

四岐及脈部の脈冷部の疾患列脈力等の減退。ヒステリー 現場・資産・不実・記録力・思考力 栗店●大白貨店墓舎期部にて阪資職(皮下)●線輸●船末の三浦

性的神經衰弱 生殖器機能障害

生殖器障害 神經衰弱に

いるのに終を呼ばない大きな殿西

の存在のないこさ

さいふ様なものがあ

小麥色化粧

は、日ヤケ潮ヤケ を隠し、 さにハツラツと、 立てる評判の色! 自然の白

情けな

(四)

野し〇二

八日千 まだ低い文化の水淮 るのだからを満の〇・三は押して

家庭眼問

XXXXXXXXXXXXX

まじつて出る

が一番手懸でよい、変つたドチャー 戦を塗つて等る機をするかが一番に穴な開けて水を少し入れたの きさつた後、乾いた前に訴ドチャウを入れるのには築づつの で機つたタオルで沙をすっ日曜で乾かします。仰着と同様で つて概等を一つ一つ起し

すの値段は十五個から三十個なて

深から朝鮮の東部にかけて、

支那の農民文學

心得ておきたい

家庭藥局

簡單な常備薬の知識

ラッヒの「上 利

學性造谷創

肺尖・

及慢性諸病

血壓及螺火內科

X線完造

淋巴腺炎及费高不良

呼吸器及消化器慢性病

(試辞書籍) 白粉下には、新發度の…

カガシ質素クリ

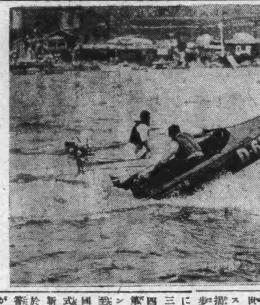
幸极 ME 日 水のスリ

KNE を継載する素

(日曜全)

四三-00 0三0三0 0000五

部大田吉士博学医 長院 第行洋摩加二二町狭若州建大 第三一八八記電



ハハハ



品目

で會歌を募集 連(大豆OMCK)

總裁山內靜夫

的文章起

特選特 别 《第三局》

(可開物便师傳三菜)

找國水泳史の變遷と

東京支店(総称)野田二雄州 科等の下に小野田一雄(現南浦瓦斯) また御経療を中心に内田氏指

翼

水米界の世界進出策

僅か四年間の超躍進振り

世界に君臨する迄

【面局の遊戲三五は圖】

者指導

翼翼

営業

各種通信兵器、電氣測定器 各種通信兵器、電氣測定器、效學装置、装荷線輪、 放送機、無線電信電話送受信装置、搬送式電話電 電話機、自働交換機

離 住友電線製造所滿洲總代理店

日本電源株式會社

社 東京市芝區三田四國町

奉天駐在員事務所

奉

天

新京駐在員事務所

新京入船

大連出張所

大

連

市

(ケース付

氏名略す

(賞品の到着により御承知を乞む)

壹個づく)

毎あさ洗面、その場で點限 原を洗つて目楽さして 今日も一日朗らかに 東京市景高區長崎仲町-ノニスー四 東京市景高區長崎仲町-ノニスー四

日楽は大學、點服は毎朝

日

熊本縣下釜城郡海東村町田つるき

夜が明けた、働く前

に點眼だ

朝だ、朝だ、點眼だ

毎朝點眼、誇る健眼

朝々點眼、

神戸市際風楽川町五丁自日に日に健眼

點(賞金参拾圓づ1)

朝は揃つて目樂さして、みんな明る



大學目藥 与朝點眼

上ます。というない次節であります。併せて一方ならぬ御骨折を掛けたる審査に示された各位に深厚なる敬意を表し、併せて一方ならぬ御骨折を掛けたる審査して、欣快に堪へない次節であります。

目の中が一番不潔であります 病菌は睡眠中に繁殖して、朝、目が覺めた時は 中はその作用がありませんから、目をむしばむ 面を洗って自淨作用を行って居りますが、睡眠りが覚めてゐる間は、絶へず適量の涙が目の表

に、きたない目やにが付着してゐるのでも解るそれが證據に、誰でも朝起きた時には、目の縁 め是非必要であります 日葉 を點眼して置く事が、目の健康増進の為 事でありますから、 毎朝顔を洗つた時に大學

線の害を防ぐ、三作形がらりでない。紫外く、一劑で、眼病を治し、目を美しくし、紫外く、一劑で、眼病を治し、目を美しくし、紫外く、一劑で、眼病を治し、目を美しくし、紫外

一日中で一番

目が不潔な時です

起きて點眼、明るい一日

鄉玉縣熊谷市鍋町

(賞金五拾圏づム)

視力は資力だ、毎朝點眼

○トラホーム ○離り目 ○家和書 ○くもり目 ○町ちョ ○たられ目 ○はやり目 ○のぼせ目 ○かすみ目 ○話目 ○たられ目 ○はやり目 ○のぼせ目 ○かすみ目 ○話目 ○トラホーム ○離り目 ○変れ目 ○突き目 ○ほし目 ○配目

大學目業 頂戴なる

夏の海に は大學 WHICH HE WIND THE WASHINGTON TO THE PROPERTY OF THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PA

られる事は元より覺悟の前、といふよりも寧ろ御自慢でもありませうが………特ちに待つた海への憧れを滿すべき、夏が來ました。あなたの肌を、小麥色に―― 目が赤くなつたり、シクノ 對して、大學目棄は、あなたの目を護る鐵兜です。 いっける太陽、砂の上に凱舞する紫外線、海水の刺戟等々、夏の海に 跳 梁 するギャングに派くなつたり、シク (痛んだりしたのでは、折角の海の享樂も、形なしです 狐色に …大切な目の防護を忘れて 赤銅色に

本の性活と切り離す事の出來ない大學目奏の存在でするの詩の得る樂効である事に御注意下さい。特に紫外線の强い夏、街頭にある事に御注意下さい。特に紫外線の强い夏、街頭にある事にある事に御注意下さい。特に紫外線の强い夏、街頭にある中に紫外線の強い夏、街頭にある中に紫外線の強い夏、街頭にある中に紫外線の強い夏、街頭にある中に紫外線の強い夏、街頭にある中に紫外線の強い夏、街頭にある中に紫外線の強い夏、街頭にある中に紫外線の強い夏、街頭にある中に紫外線の強い夏、街頭にある中になる。 とうわけ夏の毎朝の大學日葵の點眼があなたの の健康にざれだけよい効果を齎し得るか 真験下さい

叁天堂株式會社

滿洲名—特製大學眼 造覧甲ケース付 ケースなし **建**

ソリャ大學目薬に

素外線防止作用があるからさ

砂がキラノ

目が痛かつたのが

40

~無持!

直ぐ治つたフ

豐山 中 崔 治氏 一 五 雅 张氏

推

便利で、

スマートな、変甲ケース

素材がよくてやめられないよ も毎朝點眼してゐるが、

明春御訪日

直重七編脱綴類型、列車は 十分複響を見たがこの戦ので日本 原験のために取外され同地 一直壊、横道河子から敷援列車線 一直壊、横道河子から敷援列車線 一直壊、横道河子から敷援列車線 一直壊、横道河子から敷援列車線 一直壊、横道河子から敷援列車線 一直壊、横道河子から敷援列車線 一直攻、横道河子から敷援列車線

列車を襲撃

を取除き

匪賊北鐵東部線を襲ふ

シアが開設したるハ

新する



你舎利の堂字を 新京に建立

になったので過般退極した

編印

デ盃米濠戦 米國優勝す

ベー氏の

後援

天日

日新聞

社局社

校野球大會 全國中等學

满洲

豫選會

鞍山ホテル女中縣 無条準務所 信濃町市場外部 信濃町市場外部

百日吱內服業

早期に用ひて豫防に良く、進行中に與ふ本病特有の痙攣性咳嗽の發作を鎮靜しま

大商對奉中一回戰

二十七日午後四時より(奉天國際球場で)

日

「新京特電二十六日整」協和館山 一部連科風の公金豊常事代の連頻 おさして召喚取職べた受けてぬた 一番でして召喚取職べた受けてぬた

職事辱か再敗か

勝敗全く逆睹し難いけふの

クロフォド(漢)の後半試合は一

邊商店

からシルーグ (米) 戦マクグラ

對聯盟相撲爭覇戰

勝念々英国とア盃を非常で

下東大東南博士は呼び滅撃に揺か一なつた

ルビン飛行隊の發表

新京放送局の完成に次ぎ

大連にも一キロの放送局

兵一名(総名不明) 浦人幣校一名

列車中に

質行委員を擧げ

歎願運動を始める

工事收容力増加問題に奮起した

が昨夜来の総南さ今朝なら吹き出 下八方子配捜査中である が昨夜来の総南さ今朝なら吹き出 下八方子配捜査中である が昨夜来の総南さ今朝なら吹き出 下八方子配捜査中である

學生鄉土聯盟後接會

「二三號」列車はは破職に並出生 中後三時人十分大連より報報する 「二三號」列車はは破職に並出り、本日

《東京二十五日教師通》二十六日

おべた支那代表脱同者が二十五 日午前十一時出戦の大連鬼で降 日午前十一時出戦の大連鬼で降 はかけやうさする間壊、動議な した一室のテーアルの上で襲る した一室のテーアルの上で襲る

of

内地のお米

the Taste

に供おの泳水

(館、クリーム、ロャム)一ケスキートパン

六年振りの高値

が二国三十銭三等米が二国四十一銭二等米 が二国三十銭三等米が二国四十一銭二等米 が二国三十銭三等米が二国二十一

さ不候終瞭である

恐怖 さしてつせにその名

ますであらう ますであらう (名高度) 書無書り、(金名に農職でながめ立てるであらう (名高度) 書無書り(立大)が野幸一(明大)欄七解明(日 | 一 (名高度) 書無書り(立大)が明志書々れる諸君か以て (本語) でいて本年度は | 一 (名高度) 書無書り、(本語) でいて本年度は | 一 (名高度) 書無書り、(本語) でいて本年度は | でいて、 | 寄身に充分に満洲軍の大称軍を備 「同大」は順西勢の大将で双無の 「同大」は順西勢の大将で双無の 「同大」は順西勢の大将で双無の 名 魚種吉井の短側を描える 面 こて後接陣には明石勇、古側 定一の相撲巧者、彼いて巨浜中 原連生の諸君を列べ、先鋒陣に は泰元春、鬼塚正司、麻生満の これまた聯合軍に多らざる新進 の鋭縁に應側せじめる

大連國際勝つ

六對二·對全新京

四時國際先攻にて解給國際東ニ回通給軍跡全新京野球戦に本日午後

院政権、震撃、新京総権、古貨 サー酸関係四転同募新京空もくホ 有工の関係の取問責務京空もくホ を表れて可能さなり権回戦に入り が表現した。 を表現した。 を表現を、 を表現した。 を表現した。 を表現した。 を表現した。 を表現した。 を表現した。 を表現した。 を表現した。 を、

思明寄附 本社員小寺貞治 氏は亡妻すみさんの思明さらて本 社な遺び金一封な旅巻事業貴並に 大慈園に寄附らた 満洲遠信節さめるは大朝満洲支局
「正一二十七日付夕刊全属中等」

平齊線また不通

雨のためレー

ル浮上る

『新京二十五日参画通』大連國際 を 老舗 裏皮 (市内中心地) (市中心地) (市中心) (冷パナマ帽子の

廣告部 電三六九五

◆ 松本紙店へ 大連市伊参市四○

八月一日開始申込希望者郵券六銭送附 自動車腳門募集

式

等話にての御照會に五五五七番火は八七六五番へでするで指標の中村株式店を御利用下さいでうぞ指標の中村株式店を御利用下さいでするで指標の中村株式店を御利用下さいた連市西藤島三河町入口大連市西藤島三河の大地では、大連株式商品取引所取引入大連株式商品取引所取引入

質入れます

端線本社内 満銭モーター研究會

日間)の景品付入場券常籤番號は左の通り本俱樂部春季競馬開催(七月廿一日より三本 順競馬俱

日本各地名産・ ススポンンデデ カラームパン一ケ 珍 物

息詰る大接戦の後 圏體では全大連優勝

個人では慶應柴田榮冠を獲得 待望の相撲爭覇戦

が出し)明石大

これは「多分外人の歌響を動き になったが、それにしても「虫になったが、それにしても「虫になったが、それにしても「虫を大き歌音の歌歌を表演の総失 取扱を開始仕候、何卒倍奮の御眷顧を賜度御顧申上候(マロン順) 記火災保險株式會社の代理店を引受け本店並出張所に於て業務 拜啓時下酷暑の砌盆々御隆盛の段奉慶賀候、

世下生活の総を失い他勝続上にあまり、これが爲在哈織領事館ではハルビン特別市公職を持続し以下實施中の松花江防水工事に使役し秋

(新京特體二十六日韓) 松花江の でで、「味に概略氏の(株人製場に上つて あるが、「味に概略氏の(株人製場に上つて が、「味に概略氏の(株人製場に上つて

大主党変献では来る三十日出版の最平見で天津戦化を行び米園天戦・北平財化米園マリー本人仏楽部で一回戦を行び米園天戦・本人仏楽部で一回戦を行び十一日

防水工事に使用

天津へ遠征

引受に付御挨拶火災保険代理店

陳者弊社儀今日

世界各國酒類。

食料品

大山道

6

一行のメンバー

大連實業團

三菱海上火災保險株式會社快桑海上火災保險株式會社快桑海上火災保險株式會社 株式會社

左衛門のここで御座る」



牛乳

| 「呂宋が、殿下な暗殺して、自分| | 市泉で天下に號令しようさ言ふ計 外交 員業集隊縣 看護 辯及附添編募第 女給 数名薬集 電話六〇二九 首

E

県内

すぐ妙布を

神経痛



高調質ス 高調質ス ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	77 五治方	五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五	大学 10年
大連市兩通九二常屬附近 大連市兩通九二常屬附近 大連市兩通九二常屬附近 大連市兩通九二常屬附近 大連市兩通九二常屬附近 大連市兩通九二常屬附近	大変を表した。 大変・に対し、関系の方に対象が 大変・に対象が 大変・に対象が 大変・に対象が 大変・に対象が 大変・不信 はい、に対象が 大変・不信 はい、に対象が 大変・不信 ときて。 有点の 大変・不信 ときて。 大変・不信 ときて。 大変・不信 といる。 大変・不信 といる。 大変・不信 といる。 大変・不信 といる。 大変・不信 といる。 大変・不信 といる。 大変・不信 といる。 大変・不信 といる。 に対象が 大変・不信 といる。 に対象が 大変・不信 といる。 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が 大変・不信 に対象が に対 に対象が に対象が に対象が に対 に対象が に対 に対 に対 に対 に対 に対 に対 にが にが にが にが にが にが にが にが にが にが	評判の小松家の「まむし」 解日音々主 井 芹 澤 子 馬町一四八電話二九四七〇番 大馬町一四八電話二九四七〇番 大馬町一四八電話二九四七〇番 大馬町一四八電話二九四七〇番 大馬町一四八電話二九四七〇番 中 一 大馬町一四八電話三九四七〇番 中 一 大馬町一四八電話三九四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	大連西部看護婦會主産 上崎フク子 製造の二大三番 地名 フクチ 製造の二大三番 地名 フクチ 製造の二大三番 地名 アクチ マルイ アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・ア
・世七日より・現代劇・小杉男主演 新足上 松之助主演 著 神 要 者 所以 中 の	世五日より卅一日迄上映・ 市川右大衛門・高尾光子の 野男・クラブ氏主演 ・大塚岩代主演 ・大塚岩代主演 ・大塚岩代主演	は から は は で で で で で で で で で で で で で で で で で	お祭水へ世



電話六八二四番 地方乗局直送電話六八二四番 地方乗局直送

週八五三共商會

品

見 歯科醫院

お忘れなく

まして ラリーニング商會 仕立京吳服卸 電八三一六

大黒町廣島ホテル電二二五二六大黒町廣島ホテル電二二五二六大黒町廣島ホテル電二二五二六

医院·治療·名薬

幸福は

家繁榮の爲めにも國力

質の爲めにも健康が基

め よ 健 康



を動しる助 さ、維備大名の液帯に心を砕いて

なざり、配酒高齢するものさへ

新鮮·
優良

本院 大連西通九三本院 大連西通九三十 專

内外第一品

「助左衛門の加き、人間

ぶ庭常備薬として

を護

3

誇る理由や

ものではありませぬ」 そこで結論は、 「呂宋斯左衛門さ云ふ男は、株職 である男さ見える」

「太閤様がお手討ちにもいたすま云へないこさがある」